

九州地区大学図書館協議会誌

第 64 号

2021

九州地区大学図書館協議会

目 次

【巻 頭 言】

変わるものと変わらないもの	石 丸 幹 二	1
---------------	---------	---

【図 書 館 紹 介】

長崎大学附属図書館経済学部分館	4
福岡工業大学図書館	8
福岡国際医療福祉大学図書館	10

【加盟館ニュース】	12
-----------	----

【図書館活動報告】	30
-----------	----

【事務局報告】	38
---------	----

【協議会総会記録】	40
-----------	----

【資 料】

九州地区大学図書館協議会会則	44
九州地区大学図書館協議会総会運営に関する細則	45
九州地区大学図書館協議会入会に関する細則	46
九州地区大学図書館協議会誌編集に関する内規	50
九州地区大学図書館協議会表彰規程	50
研修会の補助に関する申合せ	55
副幹事館の役割	57
九州地区大学図書館協議会ホームページの運用について	57
加盟館一覧	59
役員館一覧	63
総会当番館一覧	68

【変わるものと変わらないもの】

佐賀大学附属図書館長 石丸幹二

はじめに

令和の時代となり、SDGs、Society5.0 など超スマート社会の構築が謳われる中、各大学図書館もその基本理念の実現に向けた機能強化が求められています。図書館の目指す取り組みでは、オープン、デジタル、ポストコロナ環境などがキーワードとして挙げられていますが、その基本にあるものは、学生等ステークホルダーのニーズにあった学習環境（学習空間と図書情報）の提供かと思われます。ここでは、最近の佐賀大学附属図書館の取り組みと現状も交えて書かせていただきます。

(1) 学習空間の提供

佐賀大学附属図書館（本館）は1989年3月に竣工され、築32年になりました。全国には大学図書館を始め、自治体の公立図書館など様々なタイプの図書館がありますが、特に最近建築されるものはデザイン性が高く、明るく洒落た広い空間を持つものが流行のようです。私感ですが、佐賀大学附属図書館は、いわゆる「イケメン」的な外観ではなく、内実（図書とサービス）も含めて、質実剛健といったところでしょうか。

多くの大学図書館と同じく、館内の改修工事が徐々に進み、ラーニングコモンズといった新しい学習スタイルに対応する学習空間が整備されています。佐賀大学附属図書館の場合、1階が会話や協働学習が可能なアクティブエリアであり、2階、3階がサイレントエリアです。また、グループ学習室や閲覧個室もあります。これら多様な

学習空間は、五感で感じるアナログ的な学習環境であり、利用する学生たちの幅広い教養と情操を育み、人間成長の一助となることが期待されます。多くの大学図書館で学習フロアの改装と整備が進んでいますが、時代のニーズに対応した学習空間は、大学図書館が今後も継承する基本的な機能と思われます。



佐賀大学附属図書館外観（2021年6月）

残念ながらここ2年間のコロナ禍で、図書館にも様々な変化がありました。入館制限、滞在時間制限、グループ学習室の使用不可、会話禁止とマスク着用など、多くの制限を経験しています。アクティブエリアはサイレントエリアと化し、ノートパソコンを開いた学生が静かに課題に取り組む場所になりました。もともとの目的であるラーニングコモンズが今後どこまで復活するのか気になります。しかし、社会環境の変化と学生のニーズに臨機応変に 대응されるのも、図書館の柔軟な学習空間の強みでしょうか。



図書館内の掲示（コロナ感染対策も）

（2）デジタル情報の提供

オープンアクセス、オープンサイエンスを目指した DX 等デジタル技術の活用が推進されています。佐賀大学附属図書館でも、学習の多様性や質の向上を目指して、デジタルコンテンツの整備を進めています。

一つめは、貴重書デジタルアーカイブです。小城鍋島藩に代々伝わる古典籍や歴史史料 1 万点以上を収めた「小城鍋島文庫」、また、近世から昭和に至る文人の書画類と文学資料類 1900 点からなる「市場直次郎コレクション」を Web 上で公開しています。デジタルアーカイブに関する取り組みは、多くの図書館が共通のプラットフォーム（IIIF）で実施しており、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスのもと今後益々の相互利用が期待されます。

二つめは、学生用電子ブックです。Maruzen ebook Library や EBSCOhost ebook Collection 等の学術書を中心とした電子書籍や電子ジャーナルについては、以前から整備していましたが、2021 年 4 月から新刊小説、文学賞受賞作品、英語学習用図書、就活支援図書など、一般書中心の電子ブック（LibrariE）を導入しました。4 月導入時は 669 のコンテンツからスタートし、2021 年 10 月には新タイトル 70 冊を追加しています。佐賀大学図書館における 4 月か

らの電子書籍の貸出数（図 1）については漸減傾向の書籍もありますが、学生の電子書籍に対する一定の認知度と関心は認められます。定期的にコンテンツを更新することで、貸出数が増えることを期待しています。

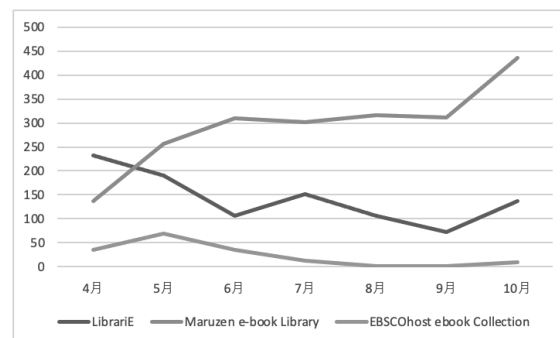


図 1 佐賀大学における貸出数

公共の電子図書館は 2007 年（千代田 web 図書館）の導入以降、ずっと漸増傾向でしたが、特にここ 2 年はコロナ禍の影響もあり、導入館数は急激に増加（約倍増）しているようです。しかし、佐賀県では 2021 年 7 月 1 日現在、電子図書館を実施している自治体はありません（参考文献 1）。電子書籍のような利便性の高いデジタル図書は、新しい学習スタイルを提供します。電子ブックに関しては、少数のコンテンツでも良いので、費用対効果を優先しないで継続したいものです。図書情報と提供手段の多様化は、大学図書館にとって重要課題です。

おわりに

大学図書館における学習空間と図書情報は、時代とともに変化しています。これからは、場所を選ばないデジタルな図書情報と、図書館でしか味わえないアナログ的な学習空間の共存が課題です。歴史と伝統を継承しながら、これらの機能を提供する大学図書館は、いつの時代も学生にとって最高の学びの場であること、そして、学生が自由に学び、勤勉の習慣を身につけ、卒

業後も学習を継続する SDGs 社会において、
地域の図書館として学習活動の中心である
ことを期待しています。

参考文献

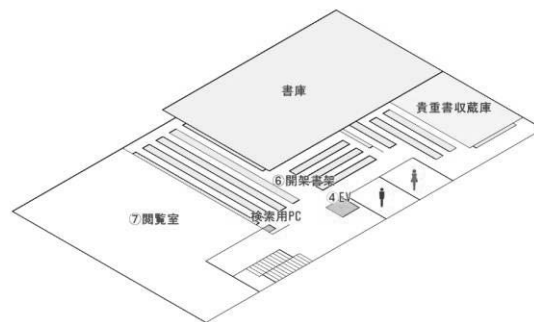
- 1) 一般社団法人 電子出版制作・流通協議
会 HP、
[https://aebs.or.jp/Electronic_library_
introduction_record.html](https://aebs.or.jp/Electronic_library_introduction_record.html)

図 書 館 紹 介

【長崎大学附属図書館経済学部分館】

はじめに

昭和 47 年竣工から 49 年ぶりに、外観はほぼ以前の姿を残したまま、館内のリノベーションを実施し、2021 年 6 月 23 日にリニューアルオープンしました。館内に入ると「明るい！」と感じるほど利用者エリアは採光がほどよく行き届いています。1 階と 2 階とで学習スタイルの「動」と「静」の分けを行い、利用者が好むエリアで自学自習をすることができます。また一部の授業を新設したラーニング・コモンズで行っています。



【2 階フロアマップ】

施設概要

構造：鉄筋コンクリート造 2 階建て

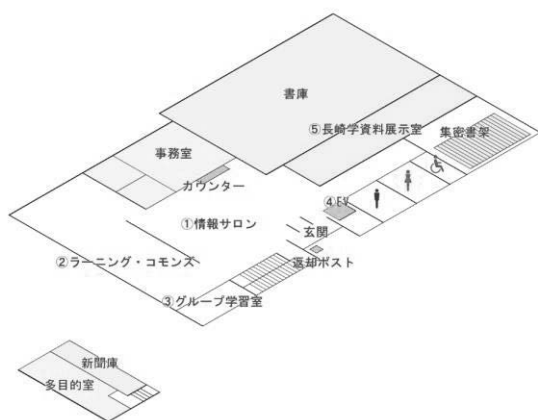
面積：1,758 m²

総座席数：225 席

収容可能冊数：221,167 冊



【正面玄関】



【1 階と地階フロアマップ】

情報サロン

ラーニング・コモンズの機能もあり、新着の雑誌や新聞、利用者用パソコン、複写機を備えたエリアです。ディスカッションもでき、飲食も可能なエリアになっています。



ラーニング・コモンズ

南向きの大きな窓が解放感を感じさせます。可動式のミーティングチェアやミーティングワークソファ、スタンディングデスクを配置し、多様なスタイルでグループ学習ができるエリアになっています。写真中央左に見える壁面は、壁全体に貼ったビューボードとなっており、投影スクリーンやホワイトボードのように利用できます。エリア内には ICT サポートデスクを併設しパソコンについての質問や困りごとを解決するスタッフを配置しています。



グループ学習室

壁面に PC と接続できるモニタを備えた 10 人程度まで利用できるグループ学習室です。



階段展示

2 階の閲覧室や開架書架に向かう動線上の階段に、図書館員がセレクトした図書を、面置きで展示できる棚を設けています。



閲覧室

東西南の 3 面に窓を有し、窓から見える木々の緑と採光に優れた空間で勉強に集中できる室内になっています。窓際カウンター席は人気の座席です。また室内すべての座席はアクリル板で仕切り、個席としています。以前からあった一般的な 4 人掛け閲覧机に加工を施し、取り外し式の仕切りになる仕様になりました。



開架書架

比較的刊行年の新しい図書の0門から9門までを一箇所のエリアに集めて回遊性・探索性を高めました。また収容力アップのため8段書棚としています。シラバス図書やキャリア支援、語学図書、郷土資料コーナーを併設しています。



2 階ホール

閲覧室や開架書架のあるフロアの息抜きエリアです。寄贈雑誌や検索パソコン、ソファや展示本コーナーがあります。



貴重書収蔵庫

温度・湿度を一定に管理した保存庫です。



集密書庫（開架）

雑誌や全集類の保存用書庫になっています。



積層書庫（開架）

利用の少なくなった刊行年の古い図書や雑誌バックナンバー、旧長崎高等商業学校蔵書を3層式の積層書架に配架しています。



長崎学資料展示室

当館コレクションの内、長崎に関する貴重な資料の展示室になっています。シーボルトや斎藤茂吉のサイン本、マリア観音、長崎箇所割大地図、寛永長崎図、出島図など当館にしか所蔵がない唯一無二のお宝を展示しています。



展示室のケース内で展示している図書をスマートフォンで画面上で全文閲覧できるようにしています。また、展示品に関連した内容についてクイズ形式での設問を解くことで長崎学の知識が得られるeラーニングシステムを展示室限定で利用できます。

長崎学資料展示室
支援サイト
スマートフォン
対応サイト

スマートフォンで
展示解説とクイズを
お楽しみ
いただけます

FREE
Wi-Fi
No Packet

展示解説では書籍の全文画像を見ることができます

ご利用方法

① Wi-Fiを選択

② QRコードを読み取る

または

アドレスバーに
「jaj.jp」と入力

③ コンテンツを選択

●「展示解説」の閲覧は
サインの場で
同じ番号を選択

●「eラーニング」を
探すのクイズ開始

長崎学資料展示室
Nagasaki study materials exhibition room

多目的室

会議、セミナー、授業、試験期で利用者が多くなった場合は閲覧室として、多用途に利用できる部屋です。正面壁全面はビューボードでホワイトボードや投影スクリーンにもなり上映会も可能になっています。



新聞庫

明治から昭和にかけての新聞保管庫です。



おわりに

リニューアルオープンして4ヶ月が過ぎた11月現在、コロナ禍の影響でオンライン授業が多くを占めるためキャンパス自体に学生の姿を見ることが少なく、図書館の利用者数は旧館時代の実績に達していません。一日でも早く普通の日常に戻り、多くの学生が図書館に集うことを祈るばかりです。

【福岡工業大学図書館】

1. はじめに

福岡工業大学附属図書館は、「知の拠点」と「学生が集う学び場」として、学生の主体性の涵養と自律的学習の習慣化を実現させるための学生支援に取り組んでいます。

本取組の一環として、2015 年 11 月にラーニングコモンズ化に転換する施設・設備のリノベーション（※）を実施しました。これを起点に、多くの学生から「図書館が学習・研究・調査活動にとって便利で役に立つ学び場」との認識が飛躍的に高まり、年間来館者数が 3.5 倍に増加と学生の平均滞在時間が増えるなど、図書館が主体性・自律性を醸成することに最適として、学内にあらためて認知されることとなりました。



【写真①プレゼンテーションコート】



【写真②ディスカッションエリア】

※附属図書館のラーニングコモンズ化（2015 年リニューアルオープン）

授業外学習に資する主体的・自律的なアクティブラーニングの場を提供することを目的に、各フロアを学習・研究スタイルに応じたゾーニングを行い、書架の再配置と集密書庫の導入、学生同士が学びあうグループ学習エリアの設置、様々なイベントで活用できるプレゼンテーションコート、より集中して学習・研究が行える個人スペース、高度情報化 PC 等を新設した。

2. 新型コロナウイルスの影響と対策

新型コロナウイルス感染を防止するため、福岡県の緊急事態宣言中だった 2020 年 3 月～5 月は臨時閉館としました。同年 6 月からは本学の学生・教職員のみ利用に制限した開館をしておりますが、3 密対策と防疫対策を徹底しつつ、館内閲覧室の座席数を減らしたり、グループ学習エリアの人数を制限したりするなど、現在も利用制限は続いています。

一方、2021 年度に入り、本学では「学生達の学びのコミュニティ作り」が極めて重要として、対面授業を主とする方針でスタートしており、図書館を利用する学生の賑わいの光景が戻りつつあります。

3. ニューノーマルを見据えた個別学習ボックスの導入

新型コロナウイルスは学生の「就職活動」にも大きな影響を与えました。大手企業を中心にオンラインによる説明会や面接及びインターンシップが増えたことで、大学としてウェブ面接への対処法などの指導が、本学においても就職課を中心として行われています。そのような状況の中、「学内で集中した活動と発話できる個室スペースを確保することはできないか」との声があがりました。

「知の拠点」であり、学生支援に取り組む図書館として、このニーズに応えるべく、館内に「個別学習ボックス」の設置検討を行い、2021 年 4 月に 2 式の個別学習ボックスを導入しました。ボック

ス内には液晶モニターやWEBカメラ及び電源を設置し、持込PCによるオンラインでの就職活動や授業に利用することができます。4月の導入から10月までに220名が利用しています。「個別学習ボックス」の利用については、必要な設備を有し、空き状況の確認や、利用予約がオンラインで行えるため「とても使いやすい」と利用した学生からも高い満足度となっています。学生の活用が増えたため、11月には最新の密閉型学習ボックスを2式追加導入しました。利用した学生からは「授業の空いた時間を活用して、様々なセミナーを受講することができた」や「外からの音が入らないため、より集中してオンライン面接に活用できる」など、多くの声があがっています。



【写真③個別学習ボックス】

4. 学習・教育・研究支援の構築

図書館のリニューアルや、個別学習ボックスの導入は、「学び場の提供」だけではなく、効果的な学習支援体制の構築を目標にしています。現在、学生の成績と図書館の滞在時間を調査した結果、成績が良い学生は図書館の滞在時間が長いという相関がみられました。

また、図書館を利用学生の6割が、上場企業・



【写真④グループ学習エリア】

大手・中堅企業に就職しています。

この様に、ラーニングコモンズ化した図書館を活用し、グループ学習や個別学習・研究など、学生の主体的・自律的な学習行動が増加し、就職にも好影響を与えています。

5. 図書館の今後

新型コロナウイルスによって、ニューノーマルを意識した行動が図書館にも求められています。本学においても、更なる学生サービスの充実のため、電子書籍の拡充や、高度な学術データベースの導入(Scopus)、DBやEJなどに学外から容易にアクセスできるよう、認証連携(学認)の強化を図っています。オンラインに加え、図書館としての心地よい空間の提供や、感染症対策の徹底など利用者への館内サービスを更に強化し、利用満足度の高いハイブリッド図書館を目指しています。

～福岡工業大学附属図書館～

福岡工業大学附属図書館は、1986年に創設され、大学本部棟の3階から5階の中にあります。図書蔵書は約33万冊、スタッフ6名、委託スタッフ10名と学生スタッフで運営しています。

館内の3階(Active Floor)は、学生同士が話しながら相互に学びあうグループ学習エリア、ディスカッションエリア、ゼミやサークル活動でも利用可能なプレゼンテーションコートを備え、アクティブラーニングの場を提供しています。また、カフェエリアを作り、ドリンクや軽食の提供も行っています。

4階(Quiet Floor)は、ゆっくり読書を楽しめるよう一人掛けのソファがあるリラックスエリア、静かな環境で個々に仕切られた学習室がある閲覧室です。

5階(Silent Floor)は、より集中して学習できるよう、個人スペースを充実。集中カウンター室や、完全個室のラボ(個人学習スペース)を配置しています。

URL : <https://www.lib.fit.ac.jp>

【福岡国際医療福祉大学図書館】

はじめに

福岡国際医療福祉大学は、平成 31 年 4 月に福岡市で初めてとなるリハビリテーション専門職養成の 4 年制大学（医療学部・言語聴覚専攻科）として開学いたしました。令和 3 年 4 月には、グループの学校法人国際医療福祉大学から福岡看護学部を移管し、新たに「看護学部」を新設しました。

本学は美しい景観と都市機能を併せ持った福岡市「ももち浜地区」にあり、「教育・医療・福祉」が一体となった教育環境に立地しています。この恵まれた環境の中、病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現をめざすことを基本理念に、医療の高度化、日本社会の超高齢化など、医療福祉を取り巻く環境変化の中で、その分野を切り拓くことができる人材の育成を目指し、教育研究の更なる質の向上、国際交流活動の活発化などに取り組んでいます。

また、看護学部の移管に伴い多職種の教員が集まることにより、教育研究力の強化や多様な専門性を活かした「チーム医療・チームケア」を学べる環境が醸成されることによる発展が期待されます。

図書館の概要

図書館は、主に医療学部及び言語聴覚専攻科の学生を対象とした本館図書館と、主に看護学部の学生を対象とした 1 号館図書館の 2 つがあります。どちらも、医療・リハビリテーション・看護の分野における各種専門書を取り揃えており、利用者が学習や研究に集中して取り組めるよう書架の配置をはじめ、掲示や案内等を工夫することで、図書館の環境整備に努めています。

また、実習期間中の貸出期間の延長や、国家試験対策に伴う延長開館など、学生のニーズに細やかに対応しています。

施設概要

面積：298 m²（本館）・468 m²（1 号館）
閲覧席：114 席（本館）・162 席（1 号館）
情報検索 PC：3 台（本館）・2 台（1 号館）
蔵書数：約 3 万冊
収容可能冊数：約 3 万冊

開館時間：

平日 9：00～21：00（本館）
8：45～21：00（1 号館）
土曜日 9：00～17：00（本館）
8：45～17：00（1 号館）
休館日 日・祝日、年末年始、蔵書点検期間、
入学試験日等



本館図書館



1 号館図書館



《本館図書館 カウンター付近》

講義関連図書や新着図書等の特設コーナーと情報検索PCを設置しています。



《1号館図書館 掲示板》

新着図書・雑誌の案内やイベントのお知らせ、実習に関する情報等について掲示しています。



《本館図書館 書架スペース》

書架横にはスツールを設置しています。



《1号館図書館 書架スペース》

講義や演習、実習等に適した資料を閲覧できるよう特設コーナーを設けています。



《本館図書館 閲覧席》

閲覧机は落ち着いた色調にし、勉強や研究に集中できるようにしました。



《1号館 視聴覚コーナー》

図書館に配架されているDVDを視聴することができ、手技などの演習や実習の予習復習に役立てることができます。

加盟館ニュース（五十音順）

【大分県立芸術文化短期大学附属図書館】

大分県立芸術文化短期大学創立 60 周年記念事業 ＜附属図書館＞

当学は、本年度創立 60 周年を迎え、各種記念事業を実施しました。附属図書館もその一環として、以下の事業を実施しました。

1 過去と未来をつなぐ本たち

◆芸文短大 60 周年の歩みを振り返る

＜期間＞2021 年 6 月 18 日（金）～8 月 20 日（金）

本学教員・卒業生の著作物、過去の周年記念誌などの図書館資料の展示を通じて、60 周年の歩みを振り返る企画です。この企画が芸文短大への興味・関心を深めてもらう機会になればという思いを込めて考案しました。

うえやまとち氏の『クッキングパパ』、あずみさし氏『死役所』など活躍する卒業生の著作を読んだ学生から「同じ大学で学べて、とても嬉しい！」との感想が寄せられたり、熱心に関覧する学生の姿が見られました。



◆教職員おすすめ本 60 冊

～学生時代に読んでほしい本～

＜期間＞ 2021 年 10 月 1 日（金）～12 月 24 日（金）

図書館所蔵の図書の中から教職員が選んだ学生時代に読んでほしい本 60 冊を紹介する企画です。推薦者自身が学生時代に読んで感動した本や影響を受けた学問の専門書、未知の世界へ導いてくれ

る本、ピンチをチャンスに変える視点を与えてくれる本、人生で何かに悩んだ時に寄り添ってくれる本など、学生のこれからの人生と心を豊かにしてくれる言葉とたくさん出逢える本が選ばれています。



2 図書館スタンプで本（ポン）！

＜期間＞

前期：2021 年 7 月 19 日（月）～8 月 10 日（火）

後期：2021 年 9 月 21 日（火）～10 月 29 日（金）

当館キャラクターの「ほん太」を使用したオリジナル不織布バック（図書館初のグッズ）を制作し、来館や貸出等でスタンプを集めた学生に配布するという企画です。スタンプカードには、当たりくじも付いており、当選者には景品もプレゼントされました。初日から参加者も多く、不織布バックのデザインも「可愛い」と好評でした。





新型コロナウイルス感染症拡大により様々なイベントが中止・縮小されるなか、学生に楽しい思い出を作ってもらえればと企画しました。

今後とも、図書館をより身近に感じ、学生にとって居心地のよい空間、新しい本との出会いにつながるような企画を考えて行きたいと思っています。

3 古くて新しい音楽空間へようこそ

＜期間＞ 2021年10月～12月毎週火・木曜日開催

今回の企画では、本学図書館所蔵資料の中でも、通常書庫で保存しているため学生が目にする事のないレコードを知ってもらうこと、また図書館をくつろぎの空間として利用してもらうことを促進するため、図書館でのレコードの演奏会を開催

しました。

図書館所蔵のレコード（主にクラシック）の中から教職員が選んだレコードにコメントをつけて展示し、図書館の入口で定期的に流しました。若い世代の音楽ファンも注目するアナログレコードですが、今回の企画では、そのウォームで中低域に厚みのある音を実際に聴いてもらえる機会となったと思います。レコードの演奏中には、展示場所で足を止め、レコードが回転する様子を興味深そうに覗き込んだり、レコードジャケットを手に取り解説を読んでいる学生や教職員の姿が見られました。

本学の図書館には、このレコードのように、日頃は目にする事が少ない資料がたくさん保存されています。今後も、このような資料を実際に手に取ったり、耳で聴いたりする機会を作り、五感で感じる心地よさを体感してもらえる図書館作りをしたいと考えています。



【大分大学】

コロナ禍における開館時間等について

令和2年度から引き続き感染拡大状況に応じて開館時間を短縮しているほか、図書館は4月28日～5月31日、医学図書館は5月1日～5月31日の間、臨時閉館した。

10月以降、感染者数の減少に応じて段階的に利用サービスを再開している。

利用案内動画の作成及び公開

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に続き新入生ガイダンスや図書館ツアー等を中止した。代替措置として、令和2年度から図書館の利用案内動画をホームページで公開し、随時更新しているほか、令和3年度新たに医学図書館の利用案内動画を作成して公開した。

講習会

令和2年度から対面での利用講習会の実施を中止し、ナレーション入りの動画を作成してMoodle等で公開した。作成した動画は次のとおり。

- 1 Sを目指すレポートの書き方講習会
 - (1) 情報検索編：「情報収集で全てが決まる！」
 - (2) 出典と引用編：「知らないと痛い目に合います！」
 - (3) ライティング編：「型を知れば怖くない！」
 - (4) 文章表現編：「使える表現」
- 2 医中誌 Web の使い方
- 3 最新看護索引 Web の使い方
- 4 PubMed の使い方
- 5 日経 BP 記事検索サービスアカデミック版の使い方
- 6 朝日新聞聞蔵Ⅱビジュアルの使い方
- 7 Japan Knowledge Lib の使い方
- 8 電子ブックの使い方

なお、上記8の動画は、学生への経済的支援、大学運営の就業体験の一環として実施された大分大学オンキャンパス・ジョブ制度を活用し、学生協働にて作成した。

また、令和3年度は、Sを目指すレポートの書き方講習会を「レポートの書き方講習会」と改称の上、11月に対面とオンライン同時開催を行った。

企画展示

図書館において企画展示を行った。4月は、展示タイトル「入学おめでとう2021～新生活お手伝いします～」として、新入生に向けて大分県を紹介する図書や学習方法に関する資料を展示した。6月は、前期授業がオンライン授業中心となった

ことを受け、「その本、家から読めますよ！～Why don't you read E-books?～」として、主に学部学生を対象に、学外から利用できる電子ブックやデータベースを紹介するパネル展示を行った。9月には、「情報と正しく付き合う」として、本学学生の情報リテラシー向上に資する内容のパネル展示及び関連書籍の展示を行った。



9月の企画展示

リユース Book フェア

図書館での保存年限が過ぎた一般雑誌を教職員・学生に無償提供する「リユース Book フェア」を令和3年1月20日～2月3日の期間で実施した。

また、上級生から下級生へ、学修用資料を譲る、譲られるという学生交流の場を提供する「リユース Book 学修サポート広場」の開設を1月～3月の期間で試行的に行った。

学生から利用の終わった資料の提供を受け、汚損状態や下級生に相応しい資料であるかを図書館職員が確認した上で、次の利用者へ無償提供した。

実施に当たっては、オンキャンパス・ジョブ制度を活用した。

【鹿児島大学】

オンラインビブリオバトルを開催

10月17日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度はオンライン（Zoom）によるビブリオバトル予選会「令和3年度知的書評合戦ビブリオバトル in 鹿児島大学」を開催した。

バトラーは宮崎大学、本学学生2名ずつ計4名が参加した。観覧者は本学から8名、宮崎大学から9名の計17名であった。

初めてのオンライン開催ということで、企画運営にあたった本学附属図書館ビブリオバトル2021実行委員会（本学中央図書館学生サポーター）のメンバーや図書館職員は事前の打合せやリハーサルを丹念に行い、本番に臨んだ。

予選会当日、バトラーが紹介した本は

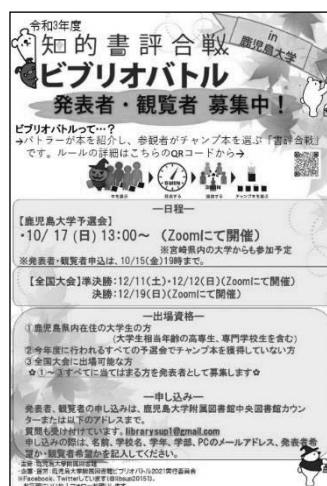
- ・柴田勝家『アメリカン・ブッダ』
- ・パーカー『ひとりの時間が僕を救う』
- ・内山 節『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』
- ・数学を愛する会 会長 いっくん『数学クラスタが集まって本気で大喜利してみた』

バトラーの発表・参加者全員によるディスカッ

ション後、投票が行われたが、首位本が同票であったため、再投票となった。

再投票の結果、チャンプ本として選ばれたのは、本学の高森さんが紹介した柴田勝家『アメリカン・ブッダ』準チャンプ本は宮崎大学の横田さんが紹介した数学を愛する会 会長 いっくん『数学クラスタが集まって本気で大喜利してみた』であった。

高森さんは12月11日、12日に行われる全国大会本戦準決勝（オンライン）に出場予定である。



ビブリオバトルポスター

【鹿屋体育大学】

（１）新型コロナ感染拡大防止対策

受付カウンター前に、自動体温計測機を設置した。学外利用者についても、令和3年10月4日から来館利用できるようにしている。受付時には、



体温、体調、県外からの移動の有無、緊急時の連絡先等を記録するようにしている。

データベース利用説明会をゼミ単位の申し込みに対して毎年実施しているが、感染防止対策として、手指の消毒・マスク着用をしての参加を要請している。

（２）館内の飾り

季節、催事（ハロウィン、クリスマス等）に合わせ受付カウンター周りなどに職員による飾り付けを行い、コロナ禍の中であっても、親しみやすく、入りやすい雰囲気を作るようにした。



（３）企画展示

専門図書以外の読書の参考となる「芥川賞・直木賞」、「本屋大賞」等、関連図書を購入し、展示するなど企画展示を行った。

（４）『成田文庫』設置

体育・スポーツに関する貴重書等約 5,400 点を収める『成田文庫』を新設した。貴重な資料をご寄贈いただいた成田十次郎氏（筑波大学名誉教授）のお名前を冠して『成田文庫』と命名した。今日では入手し難い洋書・洋雑誌をはじめ、体育・スポーツの「近代」を読み解く手がかりや現代の人々への示唆を提示してくれるものも豊富に含まれている。体育・スポーツ関係の研究機関に類例をみない特質を有するこの文庫は、本学における教育研究活動をはじめ国内外の研究者の研究活動にとって、きわめて有意義なものと位置づけられる。



（５）期日前投票所

令和 3 年 10 月 21 日、衆議院議員総選挙（10 月 31 日投開票）の期日前投票所として、NIFS ラコモが利用された。近隣住民と本学学生合わせて約 150 名が投票した。



【九州工業大学】

LINE を活用した図書館サービスの開始

本学では令和 3 年 4 月より業務システムベンダーの（株）RICOH と協力し LINE を活用した新たなサービスの提供を開始した。

当館の LINE 公式アカウントとお友達になったユーザーは、図書館からのメッセージ通知による各種お知らせを受け取れるだけでなく、LINE 上での蔵書検索やチャットボットによる利用案内、貸出ポイント付与などのサービスを受けることができる。

サービス開始から半年が経過し、お友達の数 は 800 を超えるなど、順調にサービスが浸透しており、利用者からは別途アプリのダウンロードが必要ないので利用しやすい等の声があり、好評である。

月 1 回の開館カレンダーをタイムラインに投稿したり、イベントや臨時休館など新型コロナウイルス感染症対策による急なサービス変更を配信す

るなどタイムリーかつダイレクトに利用者に届けることができ、運用側も手ごたえを感じている。

また、セキュリティ上の懸念から外部サイトへはブラウザで表示させるなどの配慮を行っている。

今後は、マイライブラリとの連携などさらに便



利なサービスが提供できるよう検討中である。

学生による学習支援「学生支援スタッフ」の活動スタート(飯塚分館)

2021年12月から学生の学習や研究、学生生活を支援する学生支援スタッフの活動を始めた。活動を計画するにあたり、全学年を対象として個別相談を受ける「学生相談チーム」と、サポートの需要が高いと考えられる新入生を対象として活動する「新入生支援チーム」の2チームを組織することにした。新入生支援チームは、大学入りたての段階に図書館で学生を支援する活動を行っているという認識を持ってもらう役割もある。

学生相談チームは、相談を受け付ける曜日と時間帯をある程度固定し、対面での対応を基本としつつWEB会議ツールなどを使ったオンライン対応を併用する。また、相談を受けるだけでなく、スタッフの知識やスキルを活かした講習会なども開催する予定である。戸畑本館で同様の活動を行う「図書館学生サポーター」が昨年度オンラインで開催した講習会には当キャンパス所属学生の参加もあったことから、対面開催だけでなく引き続きオンライン開催も視野に入れたいと考えている。

新入生支援チームは、講習会やイベントの開催、配布物の作成など単発的な企画を立案・実施し、企画毎に自主的に動いてもらう。ただし、確実に

実行してもらうため各企画には企画書と実施までのスケジュールを記載した計画表を提出してもらう。計画表を作ることで、ある程度スタッフの活動を職員サイドが把握できるようにする。こちらのチームに関しては、戸畑本館でも別途スタッフを募集し活動を開始している。

当館で学生支援スタッフの活動が始まったことで、戸畑本館と飯塚分館両館に同様の活動を行う学生スタッフが存在することになった。今後は両館のスタッフ同士で意見交換会や研修会などを実施しスタッフの交流やスキルアップを図ってきたい。

あなたの知識や経験を生かしてみませんか？

図書館
**学生支援
スタッフ
募集**

活動目的
①授業や研究活動、学生生活に関する疑問・質問解決のお手伝いをする
②知っておくと役立つ知識やスキルを学ぶ機会を提供する
③授業では補えない教養や技能を学ぶ場を提供する

	新入生支援チーム	学生相談チーム
業務内容	新入生向けの①セミナーや相談会などの企画・実施 ②配布物の作成 など	①学習や研究、学生生活に関する相談対応 ②学習支援用資料の作成 ③講習会などの企画・実施 ④図書館に所属する支援業務
勤務時間	打ち合わせごとに日程調整を実施し、参加可能人数の多い日程で活動	授業期間内平日(祝日や大学休業日を除く)10時から18時の時間帯の内、週1回(1回1時間～2時間)以上勤務
募集対象	学部生、院生	学部3-4年、院生
報酬	時給900円(交通費なし)	時給950円(交通費なし)
勤務地	情報工学分館	
締め切り	10月20日(水)まで	

問い合わせ
(飯塚キャンパス)情報工学分館図書係
☎ 0948-29-7541
✉ tos-bunkan@jimu.kyutech.ac.jp

応募方法や選考方法
など詳細情報は図書館WEBサイトで



【九州大学附属図書館】

1. 中村哲医師メモリアルアーカイブ、著述アーカイブの公開



遠いアフガンの地で35年に渡り医療・水事業・農業に心血を注いでこられた故・中村哲医師(1946-2019。九州大学医学部卒、九州大学特別主幹教授)の意志と仕事を次代に伝えるため、九州大学では2021年3月、氏の活動母体であったペシャワール会との相互協力協定を締結し、同会協力の下、「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」を立ち上げた。プロジェクトの核として、2021年3月、附属図書館内に「中村哲医

師メモリアルアーカイブ」を設置し、映像、グラフィックス、年表、書籍等で氏の言葉と活動を伝える。2021年度からは、基幹教育総合科目の中に「中村哲記念講座」を開設し、また、九州大学学術情報リポジトリ QIR 上に「中村哲著述アーカイブ」を構築し、2021年3月に公開した。デジタルデータの形で収集・保存し、インターネット公開することにより、貴重な著述の散逸を防ぐとともに、世界中からの永続的なアクセスを可能とする。

2. 第43回貴重文物講習会の開催

本学が所蔵するコレクションを学内外の皆様にご活用いただくことを目的に、2011年3月を最後に休止していた貴重文物講習会を再開した。貴重文物講習会は、主に附属図書館が所蔵する様々なコレクションについて、内容や価値、九大が所蔵するに至った経緯、活用事例等について、各コレクションに関わる学内外の講師にご講演いただく連続講座である。

再開第一弾である第43回は、近年中央図書館が受け入れた唐・玄宗「紀泰山銘」の原拓資料について、寄贈者の竹村則行名誉教授にご講演いただいた。



「紀泰山銘」は、玄宗宸筆の雄渾な隸書996字から成り、高さ13メートルを超える偉容を誇る石刻銘文である。泰山山頂に現存しており、開元14年(726)建。玄宗42歳の時であり、その内容は、天下を統一し、封禅を挙行した自信に満ち溢れている。講習会ではその「紀泰山銘」原拓資料現物を会場に用意し、附属図書館付設教材開発センタ

ーの協力のもとライブ映像をオンライン配信するという形式で開催した。

3. 令和3年度国立大学図書館協会賞の受賞

附属図書館学術サポート課が「図書館TA(Cuter)と協働した学習支援活動による図書館サービスの高度化」の功績により、令和3年度国立大学図書館協会賞を受賞した。同賞は、図書館活動における功績や図書館・情報学研究に顕著な業績をあげた個人やグループに対し授与されるもので、当館の受賞は今回で5回目である。

図書館TA(Cuter)は、図書館職員と協働して学習支援に取り組む大学院生である。平成24年3月よりピアサポート活動を開始し、令和元年10月に九州大学の新TA制度における「アドバンスド・ティーチング・アシスタント(ATA)」に位置付けられた。図書館内の専用デスクとWebによる学習相談、Web学習ガイドCute.Guidesの作成、学部1年生向け講習会の教材作成と講師、学際交流イベントの企画・運営といった活動の中で、図書館と学生の懸け橋としての役割を担うとともに、多様な経験を将来の進学や就職に向けた自身のトレーニング機会に役立てている。

今回の受賞では、学習法指導や進路相談のような図書館職員による直接的な支援が難しい領域に、図書館TA(Cuter)の専門知識や経験を生かせるよう、学生協働の運営体制や活動内容を体系的に整備し、学習・教育・研究を支援する拠点としての図書館機能を高度化するとともに、学内関連部署や教員とも積極的に連携して大学における図書館のプレゼンスを高めることに寄与し、活動の持続可能性を担保したことが「同種の事例を上回る活動の体制、範囲、内容を実現しており、特に傑出した成果」として高く評価された。

4. ソウル大学校との職員交流プログラム

本学は、ソウル大学校との関係強化を目指しており、令和3年には第2回目のジョイントシンポジウムをオンライン形式で開催した。本シンポジウムは、6月17日から25日のおよそ1週間にか

けて、様々な研究テーマでの分科会、学生によるビデオコンテスト、部署ごとの職員交流などを実施し、大学全体での交流発展を促すものである。

附属図書館では、同シンポジウムにおいて、ソウル大学校からの希望を受け、職員交流プログラムに参画した。ドキュメントデリバリーサービス

をテーマに、図書館の取り組みについてプレゼンテーションおよび質疑応答を行った。著作権法改正の影響に高い関心が寄せられ、文献の電子配信に関するお互いの国の状況について見識を深めるとともに、今後の良好な関係作りへと繋がる有意義な機会となった。

【熊本大学】

熊本大学基金に附属図書館支援事業を新設

令和3年度より熊本大学基金に附属図書館支援事業を新設した。「熊本大学基金」は、熊本大学が、地域社会と共同し、知の創造、継承、発展を通じて豊かな未来を拓くことを目的に、平成19年（2007）10月に設立。本基金の趣旨に賛同する個人、法人・団体からの寄付を募り、学生の留学、課外活動の支援や学内建物の整備など多岐にわたる事業に充当する。附属図書館支援事業では、学生希望図書の充実、貴重資料保存環境の整備、熊本大学東光原文学賞・貴重資料展開催などの図書館事業に活用し、学生サービスと社会貢献をより十全かつ迅速に行うことを目指し、広く支援を呼びかけている。

URL : <https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/news/4672>

TAによるソーシャルメディア等を活用した学修支援を展開

図書館TA（大学院生）による学生への学修支援の一環で、オンライン質問箱を試行的に設置した。Twitterと連携する匿名質問サービス「Peing（ペイング）質問箱」を活用し、匿名で質問を送ることができる。対面による学修相談のほか、Zoomによるオンライン相談も行うなど、コロナ禍であっても学生が気軽に相談できる環境作りに寄与する。また、図書館TAのTwitterアカウントで、おすすめ本の紹介を行う「本のソムリエ」やInstagramも活用し、学修に役立つ内容、図書館活用法、学修相談の利用状況などの情報を配信している。

オープンキャンパス2021 特設サイト公開（7/21～）

令和3年度熊本大学オープンキャンパスは、昨年度同様に来場型ではなく、ウェブ

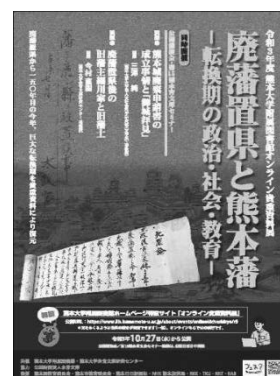


サイト上での情報発信を行う「バーチャルオープンキャンパス」となった。それに伴い、附属図書館でも特設サイトを開設し、図書館の歴史や資料紹介のほか、図書館の公式キャラクター「くまぼん」が案内するバーチャル館内ツアー動画を公開している。URL : <https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/opencampus/>

第36回貴重資料展（オンライン）「廃藩置県と熊本藩」を開催（10/27～）

令和3年10月30日から11月1日に開催予定であった第36回貴重資料展は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、附属図書館HP特設サイトへ「オンライン貴重資料展」を公開（公開日10月27日）、「公開講演会／第15回永青文庫セミナー」の動画掲載により実施している。

廃藩置県から150年目にあたる今年は「廃藩置県と熊本藩」と題し、巨大な転換期の状況を示す古文書の中から選りすぐりの6点を



公開。通常の展覧会では、触れることのできない古文書を「オンライン貴重資料展」の数点はページをめくるように観覧することができる。また、資料展の解説を行った大学院人文社会科学研究部（文学系）・三澤純准教授と永青文庫研究センター・今村直樹准教授による第 15 回永青文庫セミ

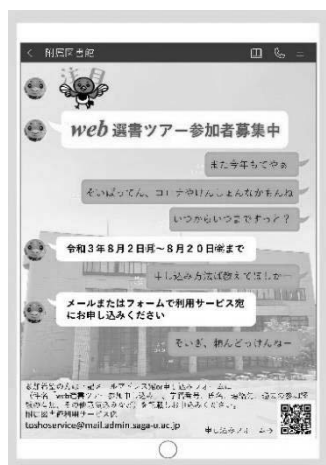
ナーもセミナー動画を特設サイトにて公開し、好評を博している。演題は、「熊本城廃棄申請書の成立事情と『御城拝見』」（三澤）、「廃藩置県後の旧藩主細川家と旧藩士」（今村）である。

URL: <https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/about/events/onlinekichoshiryo/r3>

【佐賀大学】

Web 選書

令和元年度までは、例年、8 月に学生と書店に赴いて選書を行う学生選書ツアーを実施していたが、今年度はコロナ対策のため、昨年度に引き続いて Web 上の情報を頼りに選書を行う Web 選書ツアーを実施した。



※Web 選書ツアー募集ポスター

また、10 月には、読書の秋に合わせ「秋のわくわくリクエスト祭り」を開催し、リクエストを募った。申し込み方法はオンラインフォームや館内に設置したリクエストカードなど様々な方法を取り、参加しやすいよう工夫した。多くの学生(8 月は 15 人、10 月は 93 件)が参加し、459 点の様々なジャンルの資料が選書された。

選書された資料は、「学生選書コーナー」へ配架される。同じ学生が選書したこともあり、手にとってくれる学生も多く、とても人気のコーナーとなっている。



※学生選書コーナー

佐賀大学図書館月間 2021

読書週間にあわせ、毎年 11 月を図書館月間として各種イベントを開催している。今年度のテーマは「京都のみやびと小城藩～デジタルで楽しむ佐賀大学の貴重書」とし、当館が所蔵する貴重書の中から、佐賀藩の支藩である小城藩と朝廷との文化交流などをうかがえる史料を公開した。



※図書館月間のポスター

今回のイベントは、コロナ対策のため主にオンラインで実施した。貴重書デジタルアーカイブ上で該当史料の画像を新しく公開し、佐賀大学地域学歴史文化研究センター教員による解説動画をYouTube(チャンネル佐賀大学)で公開するなど、実物を見なくても楽しく参加できるような工夫を行い、多くの方にご参加いただいた。さらに、学内者向けに図書館エントランスホールで実物史料の展示も行った。



※YouTube(チャンネル佐賀大学)で公開した解説動画

【長崎大学】

「学生のための大学図書館へ」をスローガンにサービス向上の活動

本学図書館では、入館者数の減少を重く受け止め、「学生のための大学図書館へ」を令和3年度から令和4年度の全体スローガンとして、職員一丸となってサービス向上のミッションを開始した。

全職員による2回のワークショップを経て、ミッション達成への2本の柱を「利用者ファースト(学生のための図書館へ)」と「効果的な図書館の情報発信」と定め、35個の小目標を立てて、アンケートによるニーズ調査やSNSによる情報発信の強化、電子資料の拡充、イベントの開催などを実施している。



ワークショップの様子

経済学部分館リノベーション

令和3年6月23日、経済学部分館改修完成記念式典並びに長崎学資料展示室看板除幕式を執り行

った。河野学長、浜田図書館長の挨拶の後、学生代表も参加しテープカットが行われた。引き続き経済学部分館1階に新設した長崎学資料展示室の開室除幕セレモニーが行われ、経済学部分館のリニューアルオープンを祝った。



テープカットの様子



メッセージの前で挨拶をする河野学長

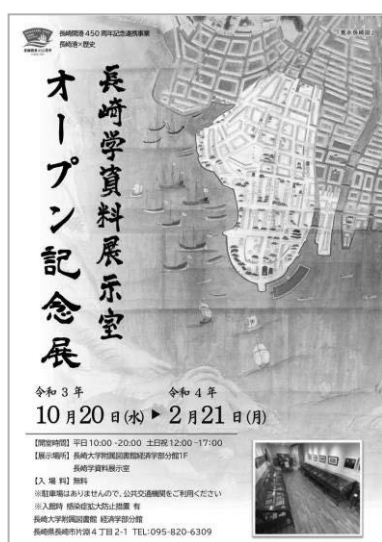
今回のリノベーションでは、学生が学習しやすい環境作りに重点を置き、ラーニング・コモンズを新設し、グループ学習室や情報サロンといった動の空間を1階に集約した。2階は静の空間として、アクリル板で全席を仕切り感染症対策も考慮した全席個人席の閲覧室とした。椅子などの選定においても学生の意見を重視した。

プレオープンの間には、多くの学生がラーニング・コモンズのビューボードに改修完成を喜ぶイラストやメッセージを書き、式典会場の背景を飾った。

長崎学資料展示室オープン記念展

経済学部分館では「長崎学資料展示室」の新設を記念し、令和3年10月20日(水)～令和4年2月21日(月)の間、オープン記念展を開催している。長崎市の「長崎開港450周年」連携事業として実施し、感染症拡大防止措置を講じた上で一般市民にも公開した。

展示会では、巨大な古地図「長崎箇所割大地図」や、現存する長崎市街地図で、最も古い市街状況が描かれているとされる「寛永長崎図」など、長崎に関する貴重な資料を多数展示し、会場内では来場者個人のスマートフォンやタブレットで「長崎学クイズ」に挑戦できるなど、工夫をこらした。



「日本古写真グローバル・データベース」を公開

国内外の日本古写真所蔵機関の協力を得て、令和3年3月16日に「日本古写真グローバル・データベース」を公開した。幕末から明治期に日本国内で撮影された風景や人物等の写真を、所蔵機関の区別なく一括で検索することができるデータベースである。

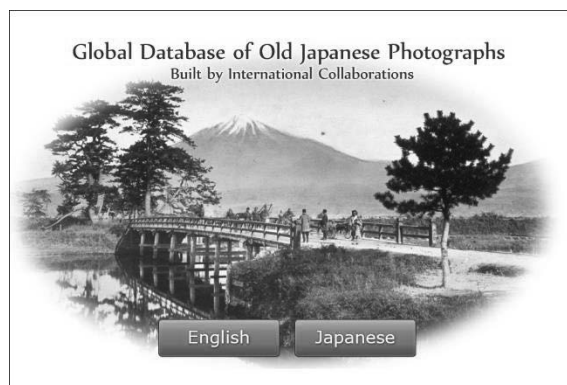
フランス・ギメ東洋美術館所蔵の985件、オランダ・ライデン大学図書館所蔵の50件、オランダ・アムステルダム国立美術館所蔵の121件、長崎歴史文化博物館所蔵の47件、長崎大学附属図書館所蔵の7,688件、計8,891件の日本古写真メタデータを搭載している。(令和3年11月現在)

撮影者、撮影対象、撮影地域、および各種キーワードを用いて総合的に検索を行うことが可能であり、さらにその検索結果から「アルバム」「タイトル」「原タイトル」「(写真)原板」が一致する古写真を表示させることができる。この機能によって、これまで撮影者や撮影年代、撮影地域等が未詳だったものを容易に比較検討することが可能となり、日本古写真研究の一助となることが期待される。

また、「日本古写真グローバル・データベース」の構築と同時に、長崎大学でこれまで公開していた4つの古写真データベースを統合した「長崎大学附属図書館 幕末・明治期日本古写真データベース」も構築し、同日公開した。

■日本古写真グローバル・データベース

<http://oldphoto.lib.nagasaki-u.ac.jp/global/>



■長崎大学附属図書館 幕末・明治期日本古写真データベース

<http://oldphoto.lib.nagasaki-u.ac.jp/>



Library Lovers' Nagasaki 2021 の開催

長崎県大学図書館協議会の加盟館が開催する Library Lovers' Nagasaki キャンペーンは今年 6 回目を迎えた。昨年に引き続き、ポスターとオリジナルグッズを共有し、各大学独自のイベントを展開することとなった。

長崎大学では令和 3 年 10 月 25 日（月）から 11 月 30 日（火）の期間に、中央図書館、分館の 3 館共通イベントのほか、各館でのイベントも実施した。

(1) 3 館共通イベント

- ・おすすめの 1 冊学生コンテスト
- ・オンライン選書ツアー

(2) 中央図書館

- ・おすすめのクイズ（クロスワードパズル）

(3) 医学分館

- ・でじまくんからの SOS！（クイズゲーム）

(4) 経済学部分館

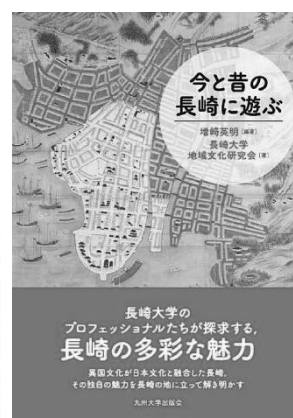
- ・長崎学クイズラリー

地域文化研究会で教科書とカレンダーを制作

分野横断型の研究グループ「地域文化研究会」は、平成 29 年に附属図書館長の下に再結成され、研究者による定例会の開催のほか、全学生向けの総合科学科目として「今と昔の長崎に遊ぶ」を開

講している。令和 3 年 7 月には教科書として『今と昔の長崎に遊ぶ』（増崎英明編著、長崎地域文化研究会著、九州大学出版会）を出版した。

また、昨年制作して好評だった「グラバー図譜カレンダー 2021」に引き続き、本年も「グラバー図譜カレンダー 2022～長崎のうんまい魚めぐり」を制作し、11 月に販売を開始した。当館の貴重資料である「日本西部及び南部魚類図譜」（通称「グラバー図譜」）から厳選した魚図を使用しており、100 年以上前の精緻な魚図と現代の超高精細な標本写真の対比、生態から調理法までの充実した解説が楽しめる。



九州地区医学図書館員セミナーを開催

医学分館は、令和 3 年 11 月 25 日（木）、第 29 回九州地区医学図書館員セミナーをオンラインで開催した。このセミナーは九州地区医学図書館協議会で毎年開催するもので、令和 3 年度は本学が当番館だった。

長崎大学客員教授の三根真理子氏の講演「被爆者資料の保管と被爆者データベースの構築」と、参加者による意見交換会を行い、国立、私立の大学図書館に所属する医学図書館員 18 名が参加した。

【福岡教育大学】

1. リポジトリの JAIRO Cloud への移行

大学紀要の他、福岡教育大学において所蔵する戦前教科書を中心に公開している福岡教育大学学術情報リポジトリについて、運用開始以来学内サーバにて公開していたが、令和2年10月の図書館情報システムの更新に関連し、国立情報学研究所とオープンアクセスリポジトリ推進協会が共同運用する JAIRO Cloud へ移行した。

2. 電子リソース利用支援

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により従来よりも制限を設けて図書館サービスの提供を行っている。リモートによる講義実施も増加したことから、学外からの電子リソースへのアクセスを担保するため、環境整備を行った。

また、電子書籍の利用促進のため、ポスター・チラシの配布と共に、葉サイズの電子書籍紹介カードによる広報を行った。カードの表には図書の簡単な情報のほか、アクセスの為に QR コードを。裏面には学外からの利用方法について印刷し、館内にて配布を行っている。



3. 「若手教員による研究成果発表」

11月より、「令和2年度大学教員活動評価」の結果に基づき研究活動の支援を受けた若手教員による研究成果発表会を実施した。

本発表会は、例年対面にて開催していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、報告書を学内に公開する形での実施となり、webの他、図書館ラーニングコモンズ前のスペースにも報告書を掲示し、学生の閲覧も可能にした。



4. テーマ展示

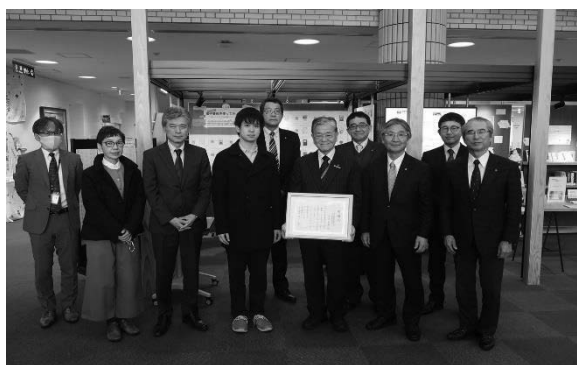
2～3ヶ月毎に実施している図書展示として、令和3年度は「新入生向けレポート・授業・プレゼン…基本を見直そう」、「マンガで学ぶ」、「お菓子をつくろう」、「筋肉は一生の相棒」をテーマとした。

また、教員選書による展示として「鳥獣戯画」、「接続器の教科指導【国語】」、「中等国語科指導法」のコーナー設置も行った。

【宮崎大学】

米良電機産業株式会社からの電子書籍寄付に係る感謝状贈呈式を举行

令和3年1月27日米良充典氏（米良電機産業株式会社代表取締役社長）への感謝状贈呈式を举行了。この式は令和2年に米良氏より附属図書館へ寄附をいただいたことに対して感謝の意を表すもので、頂いた寄附は電子書籍513冊の購入に充てました。式では、本学学生を代表し、附属図書館学生サポーターの梶原理人さん（大学院農学研究科1年）から感謝の言葉が述べられ、附属図書館では、1月7日から1月30日の期間で、月例展示「電子書籍(e-book)使ってみよう!!」を開催し、電子書籍の利用普及を図りました。



感謝状贈呈式の集合写真



e-book 月例展示

「駐日米臨時代理大使との意見交換会」を開催

令和3年3月29日駐日米国臨時代理大使のジョセフ・M・ヤング氏の訪問を受け、学生との意見交換会を開催しました。本訪問は、令和2年度リニューアルした附属図書館に、在福岡米国領事館からの助成によって、アメリカンインフォメー

ションデスクを設置したことに伴い実現したもので、ヤング臨時代理大使は学生代表2名による英語での図書館の案内を受けながら、附属図書館1階の根井正利博士展示コーナー及び3階のアメリカンインフォメーションデスクを視察しました。

その後の意見交換会では、本学の学生20名（留学生含む）やオンライン参加者20名とアフターコロナの留学や異文化理解等に関して英語で積極的なディスカッションを展開しました。



学生が英語で図書館内を案内



意見交換会の様子

国文祭・芸文祭みやざき2020

「みやざき大歌会」を開催

令和3年7月10日宮崎県が主催する国文祭・芸文祭みやざき2020の一環として、短歌を身近に感じてもらうと「みやざき大歌会」と銘打ち、短歌に関するイベントを開催しました。

ゲストに、歌人・作家として活躍する東直子氏、歌人・コピーライター（フリーペーパー「うたらば」の刊行）として活躍する田中ましろ氏を迎え、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点

から限られた人数とはなりましたが、会場では宮崎市内の中・高・大学生が参加しました。



トークイベントの様子

宮崎基地特攻資料展を開催

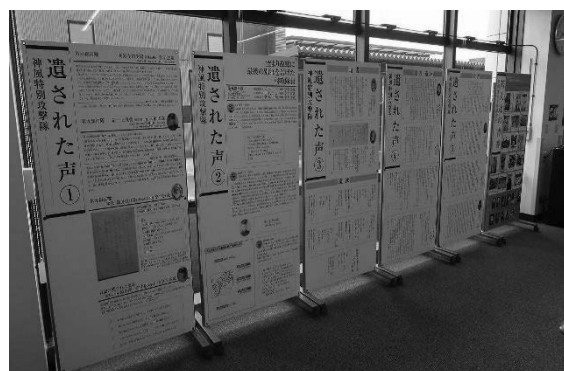
令和3年8月20日～9月15日まで「宮崎基地特攻資料展」(主催:宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会、共催:宮崎大学、後援:南九州文化研究会)を開催しました。

本資料展は、第二次世界大戦中に日本各地で起こった悲劇が二度と繰り返すことのないよう、大学生をはじめとする若い世代に戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えることを目的として、本学が宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会と協力して開催しているもので、2回目の開催となりました。

会場には、現在の宮崎空港である宮崎基地(赤江飛行場)から出撃した特攻隊員達の遺影や特攻隊員が家族にあてた手紙や遺書などを並べたパネル及び当時の宮崎基地の全貌が描かれたパネル、アメリカ軍兵士が実際に使用していた装備品や戦闘機の模型などの展示、MRT 宮崎放送の協力を得た映像視聴コーナーの設置を行いました。また、宮崎県内で飛行中に撃墜されたり、不時着したことなどが原因で命を落としたアメリカ兵38人の資料もあり、日米双方からの視点による展示内容が特徴となりました。さらに、令和2年度の展示がきっかけとなって、宮崎基地から飛び立った第9銀河隊の飯島誠海軍中尉(21歳で戦死)のご遺族の方から寄贈された遺品などの特別展示も行いました。



宮崎基地特攻資料展



遺書の展示コーナー

・「松尾壽之名誉教授業績展示ブース設置

オープニングセレモニー」を開催

令和3年9月24日附属図書館医学分館において「超微量の黄体形成ホルモン放出因子(LH-RH)の構造決定」に代表される松尾壽之名誉教授の医学分野に多大な影響を与えた多くの業績を称える展示ブースが設置され、そのオープニングセレモニーを開催しました。本セレモニーは、コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し執り行われましたが、松尾名誉教授ご夫妻にもお越し頂き、本学学長をはじめ理事、医学部長、病院長などが出席し、その功績を称えました。



テープカットの様子

【琉球大学】

図書館ウェブサイトのリニューアル

当館では3月に、図書館ウェブサイトのリニューアルを行いました。大きな変更点としては、スマートフォン対応の画面表示が可能となった点が挙げられます。問合せの多かった開館時間の情報は、画面上の方に表示させるなど、利用者が使いやすい画面構成も心掛けました。

また、メニュー構成も大きく変更しています。「利用ガイド」「沖縄関係資料」といった目的ごとにページをまとめることで、以前よりも整理されたサイト構成となりました。よく利用されるページなどはバナーを作成しトップページに表示させることで、ワンクリックで移動できるようにするなど、初めてウェブサイトを訪れる方でも必要な情報に迷わず辿り着けるよう工夫しています。



図書館ウェブサイト (PC 画面)

SDGs 関連企画展を開催

本学では、SDGs 推進室を中心として、SDGs に関連する様々な研究・教育活動を行っています。当館においてもその活動の一環として、SDGs に関連した企画展を開催しています。

2021 年においては、性の多様性の理解を促進する「プライド月間」である6月に、SDGs の目標の一つである「ジェンダー平等を実現しよう」を取り上げた企画展を開催し、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録された7月には「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」を、11月には「すべての人々に健康と福祉を」を取り上げた企画展をそれぞれ開催しました。企画展では、SDGs やその目標に関連した資料

を展示するとともに、関連する本学の研究や取り組みを紹介し、またあわせて当館ウェブサイト上でオンライン展示も行いました。



11 月開催の企画展「感染症を知る」

第 14 回びぶりお文学賞 受賞作が決定

学生の言語力を向上させ、想像力、表現力、創造力豊かな学生を育成することを目的として、当館では2007年に「びぶりお文学賞」を創設しました。2015年からは応募対象を広げ、本学だけではなく沖縄県内の大学生を対象としています。

第14回となった今回は、小説部門に8編、詩部門に22編、計30編の応募がありました。小説部門での受賞作は本学の学生である凛藤海さんの『或いは』が選ばれ、詩部門では沖縄国際大学学生の綾村湯葉さんの『こんにやく』が受賞作となりました。その他、佳作が小説部門から2編、詩部門から4編選ばれています。

これら受賞作品は、作品集として紙・電子の両方の媒体で発行しています。また、過去の受賞作品集のバックナンバーも図書館ウェブサイトからご覧いただけます。

・バックナンバー（びぶりお文学賞）

<https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/about/biburio-award/page-1193/>



第 14 回びぶりお文学賞受賞作品集 (表紙)

企画展「琉球大学と附属図書館 70 年の歩み」を開催

11 月から本学の開学 70 周年を記念して、企画展「琉球大学と附属図書館 70 年の歩み」を開催しました。本学および当館は、その設立から現在に至るまで、戦後の教育復興を目指す住民や海外の沖縄系移民、ミシガン州立大学など多様な人々との関わりがあり、特色ある生い立ちとなっています。

企画展では、写真資料を豊富に用いて、視覚的に本学と当館の歴史がたどれるように展示を行うとともに、関連する図書の紹介を行いました。展示する資料については、本学が保有するものだけでなく、沖縄県公文書館や那覇市歴史博物館など、県内の教育関係機関が保有している資料からも幅広く用いました。

また、当館ウェブサイトには企画展の特設ページを公開し、電子ブックや映像資料などデジタルコンテンツを掲載したオンライン展示も行いました。



企画展の様子

ICT を活用した学修支援

当館では、大学院生が TA (ティーチング・アシスタント。以下、TA) としてレポートの書き方や大学での勉強方法などをアドバイスする相談窓口「ラーニング・サポートデスク」を開設しています。前年に続き、2021 年も対面による相談と自宅からも利用可能なオンライン相談に対応しました。これまでオンライン相談は事前予約が必要でしたが、より相談しやすくするため、10 月より予約不要としました。

また、本学の学生への学修支援の一環として、TA や当館職員が話し手を務めるオンラインセミナーを開催しました。これまで、当館が企画する講習会等は対面・集合型で開催してきましたが、コロナ禍をふまえ、ウェブ会議ツールを活用したオンライン方式を採用しました。当セミナーでは、電子ブック・論文の検索方法や自宅からの図書館活用方法、TA が本学で取り組んでいる研究に関するトピックやコロナ禍における研究の進め方などを紹介しました。セミナー終了後は、セミナー内で紹介された本の館内展示を行う他、録画動画を公開し、当日参加できなかった学生の学修の機会を整備しました。

学外企画展「琉球大学資料にみる宜野湾～病と祈り～」を開催

当館及び琉球大学博物館（風樹館）では、本学が所蔵する資料の公開や地域貢献の一環として、合同企画展「琉球大学資料にみる宜野湾～病と祈り～」を宜野湾市立博物館にて 10 月 23 日（土）～11 月 21 日（日）の日程で開催しました。

今回は「病と祈り」をテーマに、宜野湾に関する貴重資料のほか、宜野湾市の豊かな水資源や自然環境、民俗に関する展示を行いました。また、天然痘（疱瘡）やコレラ、マラリア等の琉球・沖縄の歴史上において猛威を振るった感染症に関する資料や、様々な脅威に対し人々が「祈り」を通して災厄を逃れんとしてきたあり方を示す資料を展示しました。実物による展示のほか、オンラインによる展示も実施しました。

さらに、会期中は展示資料に関連した講座 2 件を開催しました。



展示の様子

複写料金等の支払いにキャッシュレス決済を導入

当館では 11 月 2 日からカウンターでの支払いにキャッシュレス決済を導入しました。

文献複写や現物貸借の料金を、これまで利用可能であった楽天 Edy に加えて、クレジットカードや電子マネー、QR コード決済で支払うことができるようになりました。開館時間中はいつでも利用可能なので、夜間・土日祝日の文献複写物・相互貸借図書の授受のための手段が増えたことにより利用者サービスの向上となります。また、現金を介した接触機会を低減することができます。

図 書 館 活 動 報 告

福岡県・佐賀県大学図書館協議会

【令和3年度総会（書面会議）】

日 時：令和3年5月25日（火）～6月8日（火）

当番館：佐賀大学附属図書館

投票会員：38 館

協議事項

- (1) 令和2年度決算報告および監査報告
- (2) 令和3年度事業計画および予算案審議
- (3) 次期理事館および監事館の選出
- (4) 福岡県図書館協会理事の選出

地区研究会報告

(1) 北部地区

産業医科大学図書館

(2) 福岡地区

第一薬科大学図書館、福岡大学図書館、福岡
女子短期大学図書館

(3) 南部地区

九州大谷短期大学図書館、久留米大学附属図
書館医学部分館

福岡県・佐賀県大学図書館協議会 北部地区研究会

【令和2年度 研究会（書面会議）】

日 時：令和3年2月22日（月）

当番館：産業医科大学図書館、
九州女子大学・九州女子短期大学附属
図書館

回答館：14 館

議 事：

- (1) 令和元年度決算報告及び監査報告
- (2) 令和2年度予算(案)
- (3) 協議事項

①福岡県・佐賀県大学図書館協議会

北部地区研究会当番館について

②当番館制の見直し(2館から1館)を
令和3年度の研究会で審議について

(4) 承合事項

①コロナ感染拡大防止対策について

確認事項：

- ①令和3年度当番館の確認について
- ②令和4年度当番館選出について

九州地区私立短期大学図書館協議会

【2021(令和3)年度 総会・研修会】

総会（書面会議）

- (1) 令和2年度事業報告
- (2) 令和2年度決算報告及び監査報告
- (3) 令和3年度事業計画及び予算（案）
- (4) 令和3年度役員館について

研修会（オンライン）

日 時：令和3年4月22日（木）

主 催（ホスト館）：長崎短期大学図書館

当番館（司会進行）：沖縄女子短期大学図書館

出席者：14館 22名

1. 講 演

演題：首里城と琉球の時代

講師：上里 隆史 氏

（内閣府地域活性化伝道師、前 浦添
市立図書館長）

2. 情報交換

【2021(令和3)年度 全国研修会（夏期研修会）】

日 時：2021年8月27日（金）13:00～17:00

開催形式：Zoomによるリモート形式

テーマ：魅力ある図書館イベント企画～仕掛け
を考える～

基調講演

演題：図書館イベントはなぜ魅力的にみえないのか～集客効果と教育効果を上げる企画の条件～

講師：仁上 幸治 氏

（図書館サービス計画研究所所長）

事例報告

1. 図書館利用促進のための実践事例

講師：竹下真弓氏（仁愛女子短期大学）

2. 県内短大図書館連携による読書推進活動の展開

講師：佐藤有妃氏（佐久大学・信州短期
大学部）

質疑応答

私立大学図書館協会西地区部会 九州地区協議会

【2021(令和3)年度九州地区協議会】

日 時：2021(令和3)年4月22日(木)～30日(金)

場 所：メール会議

当番館：沖縄キリスト教学院大学

出席者：49校

議 事：

報告事項：

(1) 九州地区協議会関係

- ①2020年度九州地区協議会及び決算報告
- ②第1回定例幹事会報告
- ③2020年度九州地区研究会及び決算報告
- ④研究会準備委員会報告
- ⑤第2回定例幹事会報告
- ⑥臨時幹事会報告
- ⑦臨時九州地区協議会報告

(2) 九州地区大学図書館協議会関係

①九州地区大学図書館協議会総会

(3) 西地区部会関係

①2021年度西地区部会事業計画（案）および 予算（案）について

②2021年度予算の暫定執行について

③2021年度西地区部会総会開催概要（案）に ついて

④2021年度西地区部会研究会開催概要（案） について

⑤西地区部会の組織・スリム化に向けて

⑥2021年度西地区部会関連行事日程につ いて

⑦2021・2022年度西地区部会役員校・当番校 一覧

(4) 私立大学図書館協会関係

- ① 2021 年度～2022 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員
- ② 第 82 回（2021 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会 日程
- ③ 2021 年度行事・会議予定（修正）
- ④ 加盟校について

協議事項：

(1) 九州地区協議会関係

- ① 2021 年度九州地区協議会研究会について
- ② 2025・2026 年度以降の九州地区協議会理事校の推薦について
- ③ 「九州地区協議会役員校等ローテーション表」について
- ④ 2021 年度九州地区協議会年会費について

(2) 九州地区大学図書館協議会関係

- ① 2021 年度九州地区大学図書館協議会の役員校について

承合事項：

- (1) 学術論文に係る補助制度について

確認事項：

- (1) 「加盟校基礎データ変更届」について
- (2) 九州地区協議会メーリングリストについて
- (3) 九州地区協議会年度別幹事校
- (4) 本会関係行事・会議等スケジュール

その他：

- (1) 2021 年度の当番校・幹事校・役員校等の紹介

【2021（令和 3）年 研究会】

日 時：2021 年 9 月 3 日（金）～10 日（金）

テーマ：『図書館の「未来」を考える ～活字離れの今昔を基に～』

場所：メール配信

幹事校：九州女子大学・九州女子短期大学

出席館：全加盟館 49 館（メール受信確認を実施）

講演：中止

事例報告：

- (1) 「カリキュラムと連動した図書館利用のあり方を考える」 座波みゆき氏（沖縄キリスト教学院大学 主任）
- (2) 「図書館の未来を考える～変化する読書のカタチ～」 村仲彩夏氏（熊本学園大学）
- (3) 「コミュニケーションにより貸出冊数が増加した一例～本学の現状と課題～」 城田真湖氏（第一薬科大学）
- (4) 「音声情報と活字情報の交差点～学習者の得手不得手からの考察～」 田中雄二氏（九州女子大学・九州女子短期大学図書館長）

**2021（令和 3）年度 福岡県・佐賀県大学図書館協議会
福岡地区研究会 記録**

日 時：2021（令和 3）年 11 月 26 日（金）13：30～16：20

会 場：オンライン開催（福岡工業大学）

出席者：11 館 24 名

当番館：九州大学附属図書館

福岡工業大学附属図書館

テーマ：「成長する大学図書館～図書館の未来を見据えて～」

1. 講演

演 題：「ランガナタン『図書館学の五法則』と大学図書館」

講演者：盛岡大学図書館副館長（文学部英語文化学科・司書課程准教授） 吉植 庄栄 氏

2. 協議事項

題 目：日本私立大学連盟からの大学設置基準見直しに関わる提言について

（提案大学：九州大学）

3. 承合事項

- (1) 公費で購入する電子書籍について
(提案大学：九州情報大学)
- (2) 資料に発生したカビの処置方法について
(提案大学：福岡大学)

- (3) 雨天時における資料の運搬について
(提案大学：福岡大学)

4. その他

2022（令和4）年度福岡地区研究会当番大学の紹介

福岡県・佐賀県大学図書館協議会南部地区研究会

【令和3年第1回】

日 時：令和3年10月8日（金）

13：30～16：00

会 場：佐賀女子短期大学（ZOOMにて開催）

出席者：12館15名

議 事

(1) 研究テーマ

「新入生オリエンテーションのやり方」

(提出館：佐賀女子短期大学図書館)

(2) 協議事項

「南部地区研究会における情報共有について」

(提出館：久留米工業大学学術情報センター)

(3) 承合事項

①「リポジトリの運用について」

(提出館：久留米工業大学学術情報センター)

②「コロナ禍における学外者（地域住民）

への図書館サービスについて」

(提出館：聖マリア学院大学図書館)

(4) その他

講演

演題：「南アフリカ共和国における移動図書館の
役割～魅力あふれる南アの旅を通じて～」

講師：佐賀女子短期大学

地域みらい学科 青柳達也准教授

その他

次期当番館確認等

九州地区国立大学図書館協会

【令和3年度研修会】

国立大学図書館協会地区協会助成事業

「図書館の災害時対応に関するセミナー」

日時：令和3年12月10日（金）14：00～16：00

内 容：web講演

テーマ：「図書のカビ対策及び水損資料レスキュー」

主 催：九州地区国立大学図書館協会

後 援：九州地区大学図書館協議会

講 師：井上 桃子氏（株式会社明治クリックス）

申込者：55名（申込制のweb講演）

佐賀県大学図書館協議会

1. 令和3年度総会（書面会議）

日 時：令和3年8月27日（金）～9月9日（木）

幹事館：佐賀大学附属図書館

出席者：5 館

議 事：

協議事項

- (1) 令和2年度決算報告および監査報告について
- (2) 令和3年度会費徴収の見送りについて

(3) 令和3年度予算案について

- (4) 佐賀県大学図書館協議会総会資料（過年度分）の保管期間を5年に見直すことについて
- (5) 令和4年度の幹事館及び監査館の選出について

報告事項

- (1) 各大学図書館の活動状況報告について
- (2) 承合事項の回答について

承合事項：学生サポーターの活動について

長崎県大学図書館協議会

1. 令和3年度総会（書面会議）

日 時：令和3年8月10日（火）～8月25日（水）

出席者：11 館

議 題：

- (1) 令和2年度事業報告・決算報告・監査報告について
- (2) 令和3年度・4年度の役員館等の選出について
- (3) 令和3年度事業計画（案）及び予算（案）について

講義(1)「図書館資料デジタル化・公開に伴う権利処理」

講師：光島有里氏（国立国会図書館関西館電子図書館課著作権処理係）

講義(2)「札幌市中央図書館における電子書籍の取り組み」

講師：浅野隆夫氏（札幌市立中央図書館 利用サービス課長）

参加者 105 名（大学 18 名、公共 87 名）

2. 研修事業

長崎県公共図書館等協議会との合同研修会

日 時：令和3年9月27日（月）

10時15分～14時30分

会 場：ミライ on 図書館多目的ホール＋Web

3. Library Lovers' Nagasaki 2021

長崎県大学図書館協議会事業として、Library Lovers' Nagasaki 2021 を開催。令和3年10月～12月の期間に、9大学が各館独自イベントで参加した。

熊本県大学図書館協議会

【令和3年度(2021年度)熊本県大学図書館協議会総会】＊書面回議による開催

日 時：令和3年(2021年)6月16日(水)
～25日(金)

議 事：

- (1) 令和2年度総会(書面回議)議事報告書について
- (2) 令和2年度事業報告について
- (3) 令和2年度収支決算並びに監査報告につ

いて

- (4) 令和3年度(2021年度)事業計画(案)及び予算(案)について
- (5) 次年度世話館について
- (6) 承合事項
授業目的公衆送信補償金制度について
- (7) その他
新聞所蔵リストの作成について

大分県大学図書館協議会

【令和3年度総会】

日 時：令和3年9月6日(月)～9月10日(金)

当番館：大分県立看護科学大学附属図書館

会 場：書面回議

出席者：9館，大分県立図書館(オブザーバー)

協議事項

- (1) 令和2年度事業報告について
- (2) 令和2年度決算報告(案)及び監査報告(案)

について

- (3) 令和3年度事業計画(案)について
- (4) 令和3年度予算(案)について
- (5) 令和4年度役員館(案)及び当番館(案)について

承合事項

- (1) オンラインによる学習支援の取組みについて

宮崎県大学図書館協議会

1. 令和3年度宮崎県大学図書館協議会総会

日 時：令和3年9月17日(金)

14:00～14:55

場所：宮崎産業経営大学附属図書館

※Zoom会議

出席者：8大学 16名，公共図書館 2名

議 事：

- (1) 令和2年度決算報告及び監査報告について
- (2) 令和3年度事業計画及び予算について
- (3) 協議事項について

※今年度、協議事項は提出されなかった

(4) 承合事項：

- ① NACSIS-CAT セルフラーニング教材の利用

状況について

- ② 新型コロナウイルス禍における図書館の開館状況及び学外一般利用者の受け入れ状況について
- ③ 国立国会図書館(NDL)「遠隔複写サービス」の機関利用について
- ④ 電子書籍について
- ⑤ ①図書館の開館時間(通常時)について
②夜間(定時以降)・土日・祝日の勤務体制について
- ⑥ 除籍図書について
- (5) 次年度役員館について

鹿児島県大学図書館協議会活動報告

1. 第42回鹿児島県大学図書館協議会総会（書面会議）

日 時：令和3年6月29日（火）～7月9日（金）

当番校：鹿児島大学

出席館：13館（オブザーバー館2館含む）

報告事項

1. 役員館について
2. 会費について

審議事項

1. 令和2年度会務報告

2. 令和2年度決算報告及び監査報告

3. 令和3年度事業計画

- （1）研修委員会活動計画について
- （2）広報委員会活動計画について

4. 令和3年度予算（案）について

承合事項

1. コロナ禍における各加盟館の現状について

- ①電子書籍の購入
- ②学生への学修支援

沖縄県大学図書館協議会

【令和3年度（第49回）総会（書面会議）】

期 間：令和3年11月1日（月）

～11月15日（月）

場 所：書面会議

当番館：沖縄大学図書館

審議事項

- （1）令和2年度事業報告（案）
- （2）令和2年度決算報告（案）
- （3）令和3年度事業計画（案）
- （4）令和3年度予算（案）

（5）令和4年度の当番館・幹事館及び令和3年度の監査館の選出

（6）「旅費・謝金・の支給に係る申合せ」について（案）

報告事項

- （1）沖縄県大学図書館協会会員名簿の今後の取扱について

令和3年度九州地区国立大学法人等職員採用合同図書系二次専門試験委員会

日 時：令和3年12月20日（月）9:00～9:40

場 所：Microsoft Teams

出席者：5大学 9名

議 事：

・報 告

1. 令和3年度九州地区国立大学法人等職員採用合同図書系二次専門試験の実施状況について

2. 令和3年度第2回国立大学法人等職員採用図書系専門試験委員会について

3. その他

・協議題

1. 令和4年度九州地区国立大学法人等職員採用合同図書系二次専門試験について
2. その他

令和3年度九州地区国立大学附属図書館事務（部・課）長会議

日 時：令和3年12月20日（月）9:50～10:30

場 所：Microsoft Teams

出席者：11大学 22名

議 事：

・報 告

1. 令和3年度九州地区国立大学図書館協会
実務者連絡会議報告
2. 令和3年度地区助成事業について
3. その他

・協議題

1. 九州地区国立大学法人等職員採用合同図書
系二次専門試験について
2. 令和4年度九州地区大学図書館協議会総会
について
3. 令和4年度の春の事務（部・課）長会議と
今後の開催について
4. その他

令和3年度九州地区国立大学附属図書館館長懇談会

日 時：令和3年12月20日（月）9:30～10:45

場 所：Microsoft Teams

出席者：9大学9名

テーマ：

1. 図書館が直面している課題について：コロ
ナ禍、電子ジャーナル、研究データ等

2. 令和4年度の春の館長懇談会について

3. その他

令和3年度九州地区国立大学附属図書館館長・事務（部・課）長会議

日 時：令和3年12月20日（月）11:00～12:00

場 所：Microsoft Teams

出席者：11大学 32名

議 事：

・報 告

1. 館長懇談会報告
2. 事務（部・課）長会議報告
3. 国立大学図書館協会理事会報告
4. その他

・協議題

1. 国立大学図書館協会ビジョン2025に沿った
取り組みについて（意見交換）
2. 令和4年度の九州地区国立大学図書館協会
総会と今後の開催について
3. 九州地区国立大学図書館協会総会当番校及
び九州地区大学図書館協議会役員館の選出に
ついて
4. その他

事務局報告

令和3年度九州地区大学図書館協議会 幹事館・副幹事館会議

令和3年12月20日（月）に書面回議により開催の結果、「第72回九州地区大学図書館協議会総会記録（案）」について承認された。

その他について、意見等はなかった。

議題

1. 第72回九州地区大学図書館協議会総会記録（案）について

今年度当番館 琉球大学附属図書館から資料1のとおり第72回九州地区大学図書館協議会総会記録（案）の提出がありましたので、内容をご確認ください。

2. その他

① 九州地区大学図書館協議会総会における協議事項等について

ご意見等がおありでしたらお知らせください。なお、協議事項等は別途第73回総会当番館（福岡教育大学）から照会します。

② 副議長について

総会における副議長は、平成11年度からの副幹事館制度の発足により、副幹事館の図書館長により以下の順番で執り行われております。なお、令和3年度につきましては、コロナ禍の影響等を鑑み、書面回議を開催することから、副議長は選出しないことといたします。

<参考>

平成11年度（公立大学部会副幹事館長）

福岡女子大学

平成12年度（私立大学部会副幹事館長）

鹿児島国際大学

平成13年度（私立短大部会副幹事館長）

沖縄キリスト教短期大学

平成14年度（国立大学部会副幹事館長）

福岡教育大学

平成15年度（公立大学部会副幹事館長）

宮崎公立大学

平成16年度（私立大学部会副幹事館長）

筑紫女学園大学・短期大学

平成17年度（私立大学部会副幹事館長）

九州東海大学

平成18年度（国立大学部会副幹事館長）

長崎大学

平成19年度（国立大学部会副幹事館長）

熊本大学

平成20年度（公立大学部会副幹事館長）

宮崎県立看護大学

平成21年度（私立大学部会副幹事館長）

九州産業大学

平成22年度（国立大学部会副幹事館長）

大分大学

平成23年度（私立大学部会副幹事館長）

熊本学園大学

平成24年度（公立大学部会副幹事館長）

長崎県立大学

平成25年度（私立大学部会副幹事館長）

久留米大学

平成26年度（公立大学部会副幹事館長）

鹿児島県立短期大学

平成27年度（私立大学部会副幹事館長）

沖縄国際大学

平成28年度（私立短大部会副幹事館長）

鹿児島純心女子短期大学

平成29年度（公立大学部会副幹事館長）

九州歯科大学

平成30年度（私立大学部会副幹事館長）

九州国際大学

平成31（令和元）年度

（公立大学部会副幹事館長）宮崎公立大学
令和2年度（私立大学部会副幹事館長）

福岡工業大学
令和3年度（コロナの影響により書面回議
のため選出しない）

③ 副幹事館、表彰委員館、編集委員館の

交代について

副幹事館は、任期が2年間（令和3年度～4年度）のため、選出不要です。

なお、表彰委員館、編集委員館の任期は1年間（再任は妨げない。）ですので、各部会で当番館のご検討をお願いいたします。

第 72 回九州地区大学図書館協議会総会（書面回議）記録

日 程 表

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 開催方法を書面会議にする旨通知日 | 令和 3 年 3 月 1 5 日（月） |
| 2. 書面会議通知日 | 令和 3 年 5 月 3 1 日（月） |
| 3. 回答期限 | 令和 3 年 6 月 1 1 日（金） |

第 72 回九州地区大学図書館協議会総会（書面回議）議事要録

1. 報告事項

（1）永年勤続表彰

「九州地区大学図書館協議会表彰規程」（参考）に基づき、表彰を受ける者を各大学へ照会したところ、表彰規定の第 2 条の 2 号（勤務期間 20 年以上の者で退職または転職した者）7 名、	表彰規定の第 2 条の 1 号（勤務期間 20 年に達した者）6 名の推薦があり、表彰委員会による審査の結果、以下のとおり全員の表彰を決定した。
---	---

①勤務期間 20 年以上の者で退職または転職した者（表彰規定第 2 条第 2 号）

（所属機関、氏名の 50 音順）

	表彰の区分	所 属 大 学 名	氏 名
1	第 2 条第 2 項	九州工業大学附属図書館	有 田 智 子
2	〃	長崎大学附属図書館	西 村 理 絵
3	〃	熊本大学附属図書館	水 本 美智子
4	〃	大分大学学術情報拠点(図書館/医学図書館)	若 林 薫
5	〃	宮崎大学附属図書館	福 本 久 幸
6	〃	鹿児島大学附属図書館	堀 敏 郎
7	〃	鹿児島大学附属図書館	堀 口 裕 著

②勤務期間 20 年に達した者（表彰規定第 2 条第 1 号）

（所属機関、氏名の 50 音順）

	表彰の区分	所 属 大 学 名	氏 名
1	第 2 条第 1 項	長崎大学附属図書館	竹 川 詩 蓉 子
2	〃	鹿児島大学附属図書館	山 中 由 紀 子
3	〃	南九州大学附属図書館	岩 重 麻 未
4	〃	鹿児島純心女子大学附属図書館	岩 永 眞 佐 子
5	〃	鹿児島純心女子大学附属図書館	釜 堀 千 恵
6	〃	鹿児島純心女子大学附属図書館	森 山 学

(2) 幹事館報告

資料3に基づき、本協議会の活動について報告した。

(3) 部会報告(国立、公立、私立、私立短大)

資料4に基づき、各部会について報告した。

2. 新規加入館の承認

資料5に基づき、国際医療福祉大学の入会が了承された。

3. 決算・予算

(1) 令和2年度決算及び監査報告

別紙7に基づき、令和2年度決算及び監査報告が了承された。

(2) 令和3年度予算(案)

資料8に基づき、令和3年度予算(案)が了承された。

4. 協議事項

(1) 永年勤続表彰に関する方針について

【提案理由】

加盟館より事務局に対して、次の意見があったため、「九州地区大学図書館協議会表彰規程」に定める永年勤続表彰の表彰対象(第2条(1)(2))について、加盟館の意見を広く伺いたい。

(参考)

第2条 表彰は、次の各号の1に該当し、かつ勤務成績が良好である者について行う。

- (1) 勤務期間20年に達した者
- (2) 勤務期間20年以上の者で退職又は転職したもの
- (3) 図書館学の研究、調査等に優れた成績のあったもの

〈意見集約〉

1. 20年を超える永年勤続者を特に顕彰する趣旨であり、変更すべきでない。: 20
2. 永年勤続は同一人に対して、一度だけの方針に変更すべき。: 49
3. その他: 7

(2) フレッシュパーソンセミナーについて

【提案理由】

九州地区国立大学図書館から、令和5(2023)年度以降のフレッシュパーソンセミナーについて、資料10に基づき要望がありましたので、ご協議いただきたい。

1. 九州地区大学図書館協議会との協力体制の強化について(経費面)に係る対応案について了承された。

2. 九州地区大学図書館協議会との協力体制の強化について(企画運営面)に係る対応案について了承された。

3. 原則オンライン形式への移行に係る対応案について了承された。

5. 次期役員館・当番館の選出

(1) 幹事館を九州大学とすることについて了承された。

(2) 幹事以外の次期役員館と当番館について、以下のとおり了承された。

- | | |
|--------|--|
| ○副幹事館 | 国立大学部会: 九州工業大学
公立大学部会: 福岡女子大学
私立大学部会: 福岡工業大学
私立短期大学部会:
鹿児島女子短期大学 |
| ○監査館 | 西南学院大学 |
| ○表彰委員館 | 国立大学部会: 鹿児島大学
公立大学部会: 宮崎公立大学
私立大学部会: 九州国際大学
私立短期大学部会:
九州栄養福祉大学・
東筑紫短期大学 |
| ○編集委員館 | 国立大学部会: 佐賀大学
公立大学部会: 福岡女子大学
私立大学部会: 久留米工業大学
私立短期大学部会:
九州栄養福祉大学・
東筑紫短期大学 |
| ○次期当番館 | 南部地区: 福岡教育大学 |

令和2年度決算

一般会計

(単位：円)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	備考	科目	予算	決算	備考
会費	462,000	462,000	@6,000円×77館	総会運営費	0	0	0 熊本大学 附属図書館
協議会誌代	116,000	116,000	第62号 (令和元年) @800円×145部	協議会誌発行費	220,000	242,000	第63号 (令和2年度) 200部
広告掲載料	230,000	210,000	14社 第63号 (令和2年度) 分	事務費	20,000	18,673	会誌送料、送金手数料
広告掲載料	210,000	70,000	13社 第62号 (令和元年) 分	積立金会計へ繰入	778,000	597,327	総会講演会謝金・研修事業補助
小計	1,018,000	858,000		小計	1,018,000	858,000	

積立金会計

(単位：円)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	備考	科目	予算	決算	備考
前年度繰越金	141,713	141,713		表彰経費	75,000	36,564	6名 (1号該当5名、2号該当1名)
預金利息	4	6	8月15日：2円、2月13日：4円	研修会経費	0	0	総会講演会謝金
一般会計から繰入	778,000	597,327		研修会補助費	200,000	40,000	各県協議会 (9地区) 研修経費補助 (長崎県、宮崎県×20,000)
				次年度繰越金	644,717	662,482	
小計	919,717	739,046		小計	919,717	739,046	

令和3年3月24日 会計監査実施済

監査館 筑紫女学園大学 附属図書館 大学総務部総務班 班長

石崎 郁



令和3年度予算(案)

一般会計

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	予算	備考	科目	予算	備考
会費	462,000	@6,000円×77館	総会運営費	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、書面回議(当番館：琉球大学)へ変更
協議会誌代	116,000	第63号(令和2年度)@800円×145部	協議会誌発行費	250,000	第64号(令和3年度)200部
広告掲載料	230,000	14社 第64号(令和3年度)見込み分	事務費	20,000	会誌送料、送金手数料、消耗品費
広告掲載料	160,000	10社 第63号(令和2年度)未収分	積立金会計へ繰入	698,000	研修事業補助等
小計	968,000		小計	968,000	

積立金会計

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	予算	備考	科目	予算	備考
前年度繰越金	662,482		表彰経費	37,000	令和2年度予算額を参照
預金利息	4		研修会経費	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、謝金を伴う総会講演会の開催を中止
一般会計から繰入	698,000		研修会補助費	180,000	各県協議会(9地区)研修経費補助(9件×20,000円)
			次年度繰越金	1,143,486	
小計	1,360,486		小計	1,360,486	

九州地区大学図書館協議会会則

昭和 25 年 11 月 27 日施行
昭和 32 年 9 月 12 日改正
昭和 41 年 6 月 2 日改正
昭和 51 年 4 月 23 日改正
昭和 55 年 5 月 9 日改正
平成 9 年 4 月 25 日改正
平成 10 年 4 月 24 日改正
平成 20 年 4 月 18 日改正

(名 称)

第 1 条 本会は九州地区大学図書館協議会と称する。

(会 員)

第 2 条 本会は別に定める資格を有する九州地区の大学図書館等（以下「大学図書館」という。）をもって組織する。

会員は大学等の機関をもって一会員とする。

本会に入会するには、所定の入会申込書を提出し、総会の議決を経るものとする。

(目 的)

第 3 条 本会は会員の緊密な連絡と協力によって、大学図書館の施設、管理及び運営等の健全な進歩発達をはかり、会員相互の親睦をはかることを目的とする。

(事 業)

第 4 条 本会は前条の目的を達するためにつぎの事業を行う。

1. 図書館の研究・調査に関する事項
2. 研究会・講習会等の開催に関する事項
3. 日本図書館協会等の連絡提携に関する事項
4. 学術図書文献の調査及び総合目録の調整に関する事項
5. 学術図書文献の収集、保存及び活用に関する事項
6. その他必要とする事項

(役 員)

第 5 条 本会に幹事館、副幹事館及び監査館を置く。

幹事館は会務を総括し、本会を代表する。

副幹事館は、幹事館とともに会務を処理する。

監査館は、会計を監査する。

第 6 条 幹事館は、総会で互選し、その任期は2年とする。但し、再選を妨げない。

副幹事館は、国立大学、公立大学、私立大学及び私立短期大学の各部会からそれぞれ1館を総会で互選し、その任期は2年とする。但し、再選を妨げない。

監査館は、総会で互選し、その任期は1年とする。但し、再選できない。

(事務所)

第 7 条 本会の事務所は幹事館内におく。

(会 議)

第 8 条 本会は毎年 1 回総会を開催する。但し必要に応じ会員の 3 分の 1 以上から請求があった場合は、臨時総会を開くことができる。

第 9 条 総会の運営は、輪番に定められた当番館が幹事館と協議してこれに当たる。

第 10 条 総会は次の事項を行う。

1. 事業計画
2. 決算の承認
3. 予算の決定
4. 幹事館、副幹事館及び監査館の選任及び当番館の決定
5. その他必要なる事項の決定

第 11 条 総会の票決権は 1 大学等の機関につき 1 票とし、議決は多数決による。
可否同数の時は幹事館の決するところによる。

(会 計)

第 12 条 本会の経費は会費その他をもつてあてる。

第 13 条 会費は年額 6,000 円とし、毎会計年度始めに幹事館に納入するものとする。

第 14 条 本会の予算は毎年総会の議決を経て決定し、決算は監査を受け次の総会において承認を得なければならない。

第 15 条 本会の会計年度は 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終る。

(会則変更)

第 16 条 本会則の変更は総会にはからなければならない。その決定には出席会員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とする。

九州地区大学図書館協議会総会運営に関する細則

昭和 32 年 9 月 12 日決定

昭和 37 年 10 月 2 日改正

昭和 48 年 5 月 11 日改正

昭和 53 年 5 月 12 日改正

平成 11 年 4 月 23 日改正

平成 26 年 4 月 18 日改正

1. 本協議会総会の運営は簡素を尊重し、輪番に当番を引受け易くするためにこの細則を定める。
2. 総会の議長は当番館の館長とする。
3. 議長は副議長を指名することができる。
4. 当番館は幹事館及び副幹事館と協議の上、2 ヶ月前に会員宛日程・場所等を通知し、出席者の職氏名及び協議事項・承合事項の提出を求める招請状を送ること。
但し、緊急を要する臨時総会等の場合はこの限りでない。

5. 当番館は協議事項をまとめ、議題として提案理由、又は簡単な説明を付して、出席者に配付し、調査研究の余地を充分与えるように努めること。
6. 当番館は総会の議事録を作成し、会員に配付するものとする。
7. 幹事館及び副幹事館は当番館と協力して、総会で決議された要求事項を貫徹するよう努力する。
8. 総会と同時に会員のための研修会を行うものとする。
9. 会員以外の出席を許すことがある。但し票決権はない。
10. 当番館は加盟館の所属県を次の三地区に分け、地区ごとに等しく持ち廻る。

福岡地区	福岡県
中部地区	長崎県、佐賀県、熊本県、大分県
南部地区	鹿児島県、宮崎県、沖縄県
11. 総会の経費は主として会費及び出席者から徴収する金員より支出し、総会の議決を経た予算案によって実行するものとする。
12. 研修会の講師招聘に要する旅費、謝礼等の費用は、毎年会費の内から積立てて支弁する。

九州地区大学図書館協議会入会に関する細則

昭和 32 年 9 月 1 日施行
平成 9 年 4 月 25 日改正
平成 20 年 4 月 18 日改正

1. 本協議会へ入会を希望する大学図書館（以下「入会申込館」という。）は、最寄りの本協議会 会員の紹介書（別記様式 1）により、入会申込書（別記様式 2）を、総会の 3 ヶ月前までに幹事館に提出する。
2. 紹介を依頼された会員は、総会において入会申込館の概略を説明する。
3. 入会資格の基準は下記のとおりとする。
 - (1) 大学、短期大学又はこれに準じる教育研究機関の図書館施設であること。
 - (2) 本協議会の目的及び事業に賛同し、熱意が十分認められること。
4. 入会申込館は、総会当日は、入会承認まではオブザーバーとして出席することができる。

別記様式 1

九州地区大学図書館協議会入会紹介書

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会 殿

大学名

図書館名

図書館長名 公印

下記の図書館は、本協議会の目的及び事業に賛同され、また熱意が十分認められますので、本協議会への入会を紹介します。

記

1. 学 校 （ 法 人 ） 名 ：
2. 大 学 名 ：
3. 図 書 館 名 ：
4. 図 書 館 長 名 ：
5. 所 在 地 ：

別記様式2

九州地区大学図書館協議会入会申込書

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会 殿

大学名

図書館名

図書館長名

公印

貴協議会の趣旨に賛同し、令和 年度からの入会を申し込みます。

記

1. 学 校 （ 法 人 ） 名 :
2. 大 学 名 :
3. 大 学 設 置 年 :
4. 学 生 数 :
5. 図 書 館 名 :
6. 所 在 地 :
 (電話、FAX 番号)
7. 図 書 館 長 名 :
8. 図 書 館 の 概 要 : (別紙)
9. 紹 介 館 名 :

別紙

図 書 館 の 概 要

図 書 館 名			
事務責任者職・氏名	(電話番号)		
図 書 館 職 員 数	人 (内、司書数 人)		
図 書 館 延 床 面 積	m ²	閲覧座席数	席
蔵 書 冊 数	冊 (内 和書 冊、洋書 冊)		
年間受入図書冊数	冊	年間受入雑誌種数	種
年 間 開 館 日 数	日	通常開館時間	時 分～ 時 分
土 曜 開 館	1 実施 2 未実施		
日 曜 祝 日 開 館	1 実施 2 一部実施 3 未実施		
奉 仕 対 象 学 生 数	人	奉仕対象教職員数	人
年 間 貸 出 冊 数	冊		
図 書 館 相 互 協 力	図書貸借	1 実施 2 未実施	
	文献複写	1 実施 2 未実施	
学外者へのサービス	1 実施 2 未実施		
コンピュータの導入	1 導入済 2 未導入		
コンピュータの適用業務	1 貸出 2 図書受入 3 図書整理 4 雑誌管理 5 OPAC		
ネットワーク環境	1 学内 LAN 接続済 2 インターネット接続済		
国立情報学研究所との接続	1 接続 (1 NACSIS-CAT/ILL 2 NACSIS-IR 3 その他) 2 未接続		

九州地区大学図書館協議会誌編集に関する内規

平成 2 年 4 月 20 日施行

平成 5 年 4 月 23 日改正

平成 11 年 4 月 23 日改正

1. (1) 本協議会誌は、総会記事のほか各部会報告、ニュース等を掲載し、九州地区大学図書館間の情報誌としての機能を果たすこととする。
(2) 本協議会誌編集のために編集委員会を設ける。
2. (1) 編集委員会は、国立、公立、私立及び私立短大の各部会からの推薦により選出された編集委員館で構成する。
(2) 幹事館及び総会当番館は、業務上の必要から編集委員館として参加することとし、上記 2-(1) の編集委員館を兼ねることができる。
(3) 各部会の編集委員館は、幹事館の近隣地区から選出されることが望ましい。
(4) 編集委員館の任期は 1 年とし再任を妨げない。
3. (1) 編集委員館は、それぞれの所属する各部会の記事の提出を担当する。
(2) 総会当番館は、総会記事を担当する。
(3) 幹事館は、編集に関する事務を担当する。
4. 本協議会誌発行のため、印刷代、送料、編集会議費、原稿執筆等謝礼は、毎年会費の内から支弁する。
5. 本協議会誌に掲載された論文・記事は、九州地区大学図書館協議会ホームページに掲載することとする。

九州地区大学図書館協議会表彰規程

(目 的)

第 1 条 この規程は、九州地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）に加盟の大学図書館職員を表彰するため、必要な事項を定めることを目的とする。

(表彰を受ける者)

第 2 条 表彰は、次の各号の 1 に該当し、かつ勤務成績が良好である者について行う。

- (1) 勤務期間 20 年に達した者
- (2) 勤務期間 20 年以上の者で退職または転職した者
- (3) 図書館学の研究、調査等にすぐれた業績のあった者

(表彰状の授与)

第 3 条 表彰は、協議会が別紙様式による表彰状を授与することによって行う。

2 第 2 条に該当する者については、前項の表彰状にあわせて記念品を贈呈することができる。

(被表彰者の選考)

第 4 条 表彰をうける者は、所属図書館長の推薦（別紙様式による）に基づき、表彰委員会が選考し、協議会の総会の承認を経て決定する。

(表彰委員会)

第5条 表彰委員会は、国立、公立、私立及び私立短大の各部会からの推薦により選出された表彰委員館各1館で構成し、任期は1年として再任を妨げない。

(表彰の日)

第6条 表彰は、協議会の総会において行う。

(勤務期間の計算)

第7条 第2条第1号および第2号の勤務期間は、国公立大学図書館およびその他の図書館等に在職した期間とし、10年以上を加盟の大学図書館等に勤務したものでなければならない。

2 次の各号に掲げる期間は、勤務期間から除算する。

(1) 休職の期間（公傷病の期間は除く）

(2) 懲戒処分により停職された期間

(雑 則)

第8条 この規程に定めるもののほか、表彰の実施に関する必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、昭和42年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和55年5月9日から施行する。

附 則

この規程は、平成9年4月25日から施行する。

附 則

この規程は、平成11年4月23日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月18日から施行する。

文書番号

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会幹事館

〇〇大学附属図書館長 殿

〇〇大学（附属）図書館長

〇 〇 〇 〇

令和 年度表彰者の推薦について

下記の者を本年度の総会における被表彰者として推薦しますのでよろしくお取り計らい願います。
なお、別紙のとおり表彰者調書を提出します。

表彰者調書

〇〇大学（附属）図書館

職名		ふりがな 氏名		生年月日	年 月 日
表彰の区分	第2条第1号 第2条第2号 第2条第3号				
勤務成績					
第7条第2項第2号該当の有無 有 ・ 無					
履 歴 事 項					
年 月 日	勤 務 内 容 等		勤 務 期 間		
			加盟館での勤務期間	その他の図書館等 での勤務期間	
～			年 月 日	年 月 日	
～					
～					
～					
～					
～					
～					
～					
～					
～					
～					
計					
			合 計 年 月 日		

- 注 (1) 勤務期間の計算は暦日数によるものとし日を月に換算するときは30日をもって1月とすること。
- (2) 第7条第2項各号の除算期間は朱書すること。
- (3) 第2条第3号に該当する場合は、「勤務成績」欄は「業績」と書きかえて記入し、参考となる資料等を添付すること。

表彰状様式（１）第２条第１号および第２号該当者

表 彰 状

殿

あなたは 年のがい間大学図書館関係の業務に精励されその功労はまことに大きいものがあります。

よってここに記念品を贈り表彰します。

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会

表彰状様式（２）第２条第３号該当者

表 彰 状

殿

あなたは図書館学の研究調査に精励されその向上発展に貢献されたことはまことに顕著なものがあります。

よってここに記念品を贈り表彰します。

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会

研修会の補助に関する申合せ

平成 6 年 9 月 20 日決定
平成 7 年 9 月 1 日改正
平成 8 年 4 月 24 日改正
平成 9 年 4 月 25 日改正
平成 10 年 4 月 25 日改正
平成 15 年 4 月 25 日改正
平成 24 年 4 月 20 日改正
九州地区大学図書館協議会

地区の大学図書館活動を発展させるため、研修会、講演会等（以下「研修会」という。）の経費を補助する申合せ事項を次のとおり定める。

1. 研修会経費を補助する対象は、九州地区大学図書館協議会に加盟している大学図書館が主体となって構成する県又は地区単位の組織とし、別紙のとおりとする。
2. 補助する経費の金額は、年間 1 組織に対して 2 万円を限度とする。
3. 研修会に要する経費の補助を受けようとするときは、別記様式による申請書を幹事館に提出するものとする。
4. 経費の補助を受けた組織は、本協議会誌に活動報告を掲載するものとする。
5. 経費の支出は、積立金会計を適用する。
6. 新たな組織から経費の補助の申し出があったときは、総会において承認を得るものとする。
7. これに関する事務は、幹事館で行う。

別 紙

経費を補助する県又は地区単位の組織

1. 福岡県・佐賀県大学図書館協議会（北部地区）
2. 福岡県・佐賀県大学図書館協議会（福岡地区）
3. 福岡県・佐賀県大学図書館協議会（南部地区）
4. 長崎県大学図書館協議会
5. 熊本県大学図書館協議会
6. 大分県大学図書館協議会
7. 宮崎県大学図書館協議会
8. 鹿児島県大学図書館協議会
9. 沖縄県大学図書館協議会

別記様式

令和 年度九州地区大学図書館協議会・研修会経費補助申請書

令和 年 月 日

九州地区大学図書館協議会

幹事館 殿

組織名
代表者
(所属大学)

九州地区大学図書館協議会の研修会経費の補助を受けたく、下記のとおり申請します。

記

研 修 会 名 及 び 内 容	
開 催 期 間	自 令和 年 月 日 () 時 分 至 令和 年 月 日 () 時 分
開 催 場 所	
参 加 機 関 数	
参 加 人 数	
必 要 経 費 (具体的に)	ア. 講 師 謝 金 _____ イ. 資 料 代 金 _____ ウ. 会 場 借 上 費 _____ エ. そ の 他 _____ 合 計 _____
連 絡 担 当 者	氏名 職 電話

*研修内容は、大学図書館活動を促進させるテーマであること。

副幹事館の役割

平成 10 年 8 月 31 日
幹事館・副幹事館会議

- 1 通 常 時
 1. 年度の事業・活動についての立案・協議
 2. 所属部会との連絡調整と情報の提供
 3. 入会の勧誘等、協議会の広報（特に所属部会の各大学に対して）
 4. ホームページ充実のための提言案、意見具申
- 2 会誌発行時
各部会から編集委員館は選出されているため、特に役割はないと思うが
・所属部会の情報（研究発表等、原稿情報）の提供等
- 3 総 会 時
 1. 副議長職に館長を選出等、当番館及び幹事館と協力しての総会運営
 2. 前日決定された各部会における役員館の事務局への連絡
 3. 総会終了後、当番館作成の議事録の確認
- 4 そ の 他
別段ある場合は、適宜副幹事館から提案

九州地区大学図書館協議会ホームページの運用について

平成 10 年 8 月 31 日
平成 20 年 1 月 30 日改正
幹事館・副幹事館会議

1. 九州地区大学図書館協議会ホームページ（以下、「ホームページ」という。）は、九州大学附属図書館のサーバに置く。
(URL <http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/qkyogikai/>)
2. ホームページの管理、維持（デザイン・構成を含む）は、九州地区大学図書館協議会事務局（以下、「事務局」という。）が行う。
3. ホームページに掲載する事項は当面以下のものを中心に構成するものとし、それぞれ以下の館が作成する。
 - ・トピックス&NEWS
加盟館、各設置部会毎協議会、各県毎協議会等からの原稿に基づき事務局が作成
総会議事録は総会当番館が原稿を作成

- ・加盟館一覧 事務局が作成
- ・役員館一覧 事務局が作成
- ・当番館一覧 事務局が作成
- ・九州地区大学図書館協議会誌

事務局が作成（論文等執筆者に対しては原稿依頼時にホームページ掲載方の承諾を得るものとする。）

- ・地区内の図書館活動

各設置部会毎の図書館協議会等及び各県毎協議会が作成

- ・各種関連資料集 事務局が作成
- ・関連サイトへのリンク集 事務局が作成
- ・地区内各館の相互利用案内 各加盟館からの原稿に基づき事務局が作成
- ・フォーラムページ

協議会が設定するテーマに対する加盟館からの自由な意見・回答のページで、投稿は直接電子メールによる

4. 「3.」のほか、ホームページに文書・記事等の掲載を希望する副幹事館及び加盟館は、HTML 形式等で原稿を作成し、事務局に送付するものとする。

事務局は内容を確認のうえ、ホームページに掲載する。

九州地区大学図書館協議会加盟館一覧

2022(R4). 1. 1 現在

	館 名	郵便番号	所 在 地	電話番号 () 内はFAX 番号
国立	九州工業大学 附属図書館 (館長梶原誠司, 情報基盤課長 宮松ひろみ)	804-8550	北九州市戸畑区仙水町 1 の 1	093-884-3073 (093-884-3075)
	福岡教育大学 学術情報センター図書館 (センター長 小川亜弥子, 学術情報課長 栗林陸生)	811-4192	宗像市赤間文教町 1 番 5 号	0940-35-1849 (0940-35-1705)
	九州大学 附属図書館 (館長久保智之, 事務部長 瓜生照久)	819-0395	福岡市西区元岡 7 4 4	092-802-2470 (092-802-2474)
	佐賀大学 附属図書館 (館長 石丸幹二, 学術研究協力部長 唐沢裕之)	840-8502	佐賀市本庄町 1	0952-28-8902 (0952-28-8909)
	長崎大学 附属図書館 (館長浜田久之, 学術情報部長 森山美香)	852-8521	長崎市文教町 1 番 1 4 号	095-819-2193 (095-819-2196)
	熊本大学 附属図書館 (館長 田中朋弘, 教育研究支援部長 後藤正三)	860-8555	熊本市中央区黒髪 2 丁目 4 0 の 1	096-342-2213 (096-342-2210)
	大分大学 学術情報拠点 ((拠点長中島誠, 研究推進部長 飯野美智子)	870-1192	大分市大字旦野原 7 0 0	097-554-7482 (097-554-7488)
	宮崎大学 附属図書館 (館長 石川千佳子, 事務長守矢 浩)	889-2192	宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地	0985-58-2879 (0985-58-2880)
	鹿児島大学 附属図書館 (館長 橋口 知, 学術情報部長長河野泰久)	890-0065	鹿児島市郡元 1 丁目 2 1 番 3 5 号	099-285-7415 (099-285-7413)
	鹿屋体育大学 附属図書館 (館長 山田理恵, 国際・学術情報課長 川崎伸一)	891-2393	鹿屋市白水町 1	0994-46-4874 (0994-46-4157)
公立	琉球大学 附属図書館 (館長 藤田陽子, 事務部長 森 一郎)	903-0214	中頭郡西原町字千原 1 番地	098-895-8153 (098-895-8154)
	北九州市立大学 図書館 (館長 中尾泰士, 情報化推進課長 野田 博司)	802-8577	北九州市小倉南区北方 4 丁目 2 の 1	093-964-4404 (093-964-4437)
	九州歯科大学 附属図書館 (館長 中島啓介, 学務部長 鳥巢 毅)	803-8580	北九州市小倉北区真鶴 2 丁目 6 の 1	093-582-1131 (093-583-7388)
	北九州学術研究都市 学術情報センター (総務企画部長 重岡直之, 学術情報担当課長 太田俊雄)	808-0135	北九州市若松区ひびきの 1 番 3 号	093-695-3150 (093-695-3152)
	福岡女子大学 附属図書館 (館長 長岡真吾, 副館長 奥村文彦)	813-8529	福岡市東区香住ヶ丘 1 丁目 1 の 1	092-661-2411 (092-661-2416)
	福岡県立大学 附属図書館 (館長 小池祐子, 学務部長 伊東恵美子)	825-8585	田川市伊田 4 3 9 5	0947-42-1760 (0947-42-9457)
	長崎県立大学 附属図書館 (館長 下野孝文, 佐世保校館長 石田和彦, 佐世保校図書館長櫻間秀道, シーボルト校図書館課長中村和正)	851-2195	西彼杵郡長与町まなび野 1 丁目 1 番 1	095-813-5075 (095-813-5224)
	熊本県立大学 学術情報メディアセンター図書館 (センター長 北原昭男, 事務長心得 松本 薫)	862-8502	熊本市東区月出 3 丁目 1 番 1 0 0 号	096-321-6614 (096-383-2999)
	大分県立芸術文化短期大学 附属図書館 (館長 清水万敬, 企画情報課長 三宮和彦)	870-0833	大分市上野丘東 1 の 1 1	097-545-4235 (097-545-4235)
	大分県立看護科学大学 附属図書館 (館長 福田広美, 財務グループリーダー 黒木貴子)	870-1201	大分市大字廻栖野 2 9 4 4 - 9	097-586-4330 (097-586-4373)
公立	宮崎公立大学 附属図書館 (館長 森部陽一郎, 事務長 笠島誠嗣)	880-8520	宮崎市船塚 1 丁目 1 番地 2	0985-20-4814 (0985-20-4806)
	宮崎県立看護大学 附属図書館 (館長 川北直子, 総務課長 久野智之)	880-0929	宮崎市まなび野 3 - 5 - 1	0985-59-7756 (0985-59-7773)
	鹿児島県立短期大学 附属図書館 (館長 岡村俊彦, 副館長 日高敦子)	890-0005	鹿児島市下伊敷 1 丁目 5 2 番 1 号	099-803-4475 (099-803-4473)
	沖縄県立看護大学 附属図書館 (館長 佐伯宣久, 主査 平良牧子)	902-8513	那覇市与儀 1 - 2 4 - 1	098-833-8806 (098-833-5134)

	館 名	郵便番号	所 在 地	電話番号 () 内はFAX 番号
公立	沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館 (館長 森 達也, 主査 与儀銀子)	903-8602	那覇市首里当蔵町 1 - 4	098-882-5038 (098-882-5068)
	名城大学 附属図書館 (館長 高嶺 司, 図書課長 比嘉辰己)	905-8585	沖縄県名護市字為又 1 2 2 0 - 1	0980-51-1062 (0980-51-1065)
私立	西日本工業大学 図書館 (館長 中島潤二, 学務課長 宇佐圭司)	800-0394	福岡県京都市都荏田町新津 1 - 1 1	0930-23-7729 (0930-24-7900)
	西南女学院大学 図書館 (館長 岡田和敏, 課長 垂水典子)	803-0835	北九州市小倉北区井堀 1 丁目 3 の 5	093-583-5959 (093-592-1885)
	九州国際大学 図書館 (館長 松本幸一, 事務室長 坂根一生(兼務))	805-8512	北九州市八幡東区平野 1 丁目 6 の 1	093-671-8919 (093-671-8920)
	九州共立大学 附属図書館 (館長 田中雄二, 図書情報課長 田中雄二(兼務))	807-8585	北九州市八幡西区自由ヶ丘 1 - 8	093-693-3036 (093-603-2260)
	九州女子大学・短期大学 附属図書館 (館長 田中雄二, 図書情報課長 田中雄二(兼務))	807-8586	北九州市八幡西区自由ヶ丘 1 - 1	093-693-3124 (093-603-0494)
	福岡工業大学 附属図書館 (館長 木室義彦, 事務部長 中島良二)	811-0295	福岡市東区和白東 3 - 3 0 - 1	092-606-0691 (092-606-7389)
	福岡女学院大学 図書館 (館長 陳 齡, 課長 福原香織)	811-1313	福岡市南区日佐 3 丁目 4 2 の 1	092-575-6402 (092-575-4605)
	九州産業大学 図書館 (館長 大宅明美, 事務部長 宮丸由美子)	813-8503	福岡市東区松香台 2 丁目 3 の 1	092-673-5382 (092-673-5999) (092-673-5926)
	福岡国際医療福祉大学 図書館 (館長 森 望, 事務責任者 森井一也)	814-0001	福岡市早良区百道浜 3 丁目 6 の 4 0	092-832-1200 (092-832-1167)
	福岡大学 図書館 (館長 永星浩一, 事務部長 藺田忠明)	814-0180	福岡市城南区七隈 8 丁目 1 9 の 1	092-871-6631 (092-865-3794)
	中村学園大学 メディアセンター(図書館) (センター長 梶田鈴子, 部長 赤司博文)	814-0198	福岡市城南区別府 5 丁目 7 の 1	092-851-2573 (092-841-7762)
	西南学院大学 図書館 (館長 古田雅憲, 事務部長 小嶋哲)	814-8511	福岡市早良区西新 6 丁目 2 の 9 2	092-823-3426 (092-823-3480)
	純真学園大学 図書館 (館長 下村久美子, 司書 野口啓世)	815-0036	福岡市南区筑紫丘 1 丁目 1 番 1 号	092-541-1527 (092-541-1542)
	第一薬科大学 図書館 (館長 原口浩一, 主任司書 古沢恒平)	815-8511	福岡市南区玉川町 2 2 の 1	092-541-0161 (092-542-5698)
	九州情報大学 附属図書館 (館長 丹羽崇之, 図書館司書 井上理恵子)	818-0117	太宰府市宰府 6 丁目 3 番 1 号	092-928-4000 (092-928-3200)
	筑紫女学園大学 附属図書館 (学術情報部長 時里奉明, 大学総務班主査 半田 隆)	818-0192	太宰府市石坂 2 丁目 1 2 の 1	092-925-9910 (092-925-3318)
	久留米工業大学 学術情報センター (館長 高橋雅仁, 図書館室長 江寄由美子)	830-0052	久留米市上津町 2 2 2 8 - 6 6	0942-65-3480 (0942-22-2385)
	聖マリア学院大学 図書館 (館長 日高艶子, 司書 山口真由美)	830-8558	久留米市津福本町 4 2 2	0942-37-1138 (0942-37-1138)
	久留米大学 附属図書館 (館長 桑野栄治, 課長 福田力)	839-8502	久留米市御井町 1 6 3 5	0942-44-4015 (0942-43-0348)
	保健医療経営大学 情報メディアセンター図書館 (センター長 林 勝裕, 図書係 古澤亜紀)	835-0018	みやま市瀬高町高柳 9 6 0 - 5	0944-67-7007 (0944-63-3003)
	国際医療福祉大学 大川キャンパス図書館 (館長 原 富英, 事務部長 神塚 泰史)	831-8501	大川市榎津 1 3 7 - 1	0944-89-2143 (0944-86-6000)
	西九州大学 附属図書館 (館長 黒田研二, 課長 姉川博幸)	842-8585	神崎市神崎町尾崎 4 4 9 0 - 9	0952-37-9299 (0952-53-7869)
	活水女子大学 図書館 (館長 安川 徹, 課長 奥村治輝)	850-8515	長崎市東山手町 1 - 5 0	095-820-6028 (095-823-3701)

	館 名	郵便番号	所 在 地	電話番号 () 内は FAX 番号
私	長崎総合科学大学 附属図書館 (館長 ブライアン・F・パークガフニ, 図書課長 山川邦子)	851-0193	長崎市網場町 5 3 6	095-838-5142 (095-838-2072)
	長崎外国語大学 教育研究メディアセンター (センター長 野田雄史, マルチメディアライブラリー事務室長補佐 別所佐和子)	851-2196	長崎市横尾 3 - 1 5 - 1	095-840-2005 (095-840-2205)
	長崎純心大学 早坂記念図書館 (館長 浜口美由紀, 司書 熊野志保)	852-8558	長崎市三ツ山町 2 3 5	095-846-0084 (095-845-4279)
	鎮西学院大学 附属図書館 (館長 菅原良子, 司書 天野みゆき)	854-0082	諫早市西栄田町 1 2 1 2 - 1	0957-26-8203 (0957-26-0244)
	長崎国際大学 図書館 (館長 岸原健二, 図書課長 久保隆司)	859-3298	佐世保市ハウステンボス町 2 8 2 5 - 7	0956-20-5560 (0956-39-4894)
	崇城大学 図書館 (館長 原島 俊, 課長 早見久美子)	860-0082	熊本市西区池田 4 丁目 2 2 - 1	096-326-3419 (096-359-3002)
	九州ルーテル学院大学 図書館 (館長 緒方宏明, 総務課図書館担当 西林佳夫)	860-8520	熊本市中央区黒髪 3 丁目 1 2 - 1 6	096-343-1600 (096-343-0354)
	熊本学園大学 付属図書館 (館長 矢野謙一, 図書情報課長 石川知子)	862-8680	熊本市中央区大江 2 丁目 5 番 1 号	096-371-8047 (096-364-5173)
	東海大学 フェニックスカレッジ (九州図書館) (分館長 伊藤是清)	862-8652	熊本市東区渡鹿 9 - 1 - 1	096-386-2634 (096-386-2769)
	熊本保健科学大学 附属図書館 (館長 飯山準一, 教学支援課長 山崎栄子)	861-5598	熊本市北区和泉町 3 2 5	096-275-2264 (096-275-2265)
	九州看護福祉大学 附属図書館 (館長 生野繁子, 図書課長 福本直子)	865-0062	玉名市富尾 8 8 8	0968-75-1840 (0968-75-1873)
	日本文理大学 図書館 (館長 福島 学)	870-0397	大分市大字一木 1727	097-524-2711 (097-593-5166)
	立命館アジア太平洋大学 ライブラリー (総合情報センター長 Khan Muhammad T, アカデミック・オフィス課長 山下啓祐)	874-8577	別府市十文字原 1 - 1	0977-78-1140 (0977-78-1141)
	別府大学 附属図書館 (館長 浅野則子, 総務・研究推進課長 瀬戸山賢介)	874-8501	別府市大字北石垣 8 2	0977-66-9633 (0977-66-9632)
	九州保健福祉大学 附属図書館 (館長 倉内紀子, 課長 矢野 朋光)	882-8508	延岡市吉野町 1 7 1 4 - 1	0982-23-5562 (0982-23-5560)
	宮崎産業経営大学 附属図書館 (館長 奥村憲博, 課長 甲斐康弘)	880-0931	宮崎市古城町丸尾 1 0 0	0985-52-3205 (0985-50-4699)
	南九州大学・南九州短期大学 図書館 (館長 柚木崎千春, 図書課長 赤木裕美)	880-0032	宮崎市霧島 5 - 1 - 2	0985-83-3430 (0985-83-3431)
	宮崎学園 図書館 (宮崎国際大学・宮崎学園短期大学) (館長 河原 国男, 図書課長 小橋智子)	889-1605	宮崎市清武町加納丙 1 4 1 5	0985-85-1410 (0985-85-8189)
	鹿児島国際大学 附属図書館 (館長 久保禎, 図書館次長 小林和代)	891-0197	鹿児島市坂之上 8 - 3 4 - 1	099-263-0732 (099-261-1198)
立	鹿児島純心女子大学 附属図書館 (館長 七川正一, 図書課長 岩永眞佐子)	895-0011	薩摩川内市天辰町 2 3 6 5	0996-23-5311 (0996-23-5030)
	志学館大学 図書館 (館長 畑井清隆, 課長代理 濱田みゆき)	890-8504	鹿児島市紫原一丁目 5 9 - 1	099-812-8501 (099-257-0308)
	沖縄国際大学 図書館 (館長 上江洲 薫, 課長 當銘弘道)	901-2701	宜野湾市宜野湾 2 丁目 6 番 1 号	098-892-1111 (098-893-3274)
	沖縄大学 図書館 (館長 山代寛, 事務長 糸数 晃)	902-8521	那覇市宇国場 5 5 5	098-832-5577 (098-834-1127)
	沖縄キリスト教学院大学 図書館 (館長 照屋信治, 主任 座波みゆき)	903-0207	沖縄県中頭郡西原町字翁長 7 7 7	098-946-1236 (098-946-1237)
	沖縄科学技術大学院大学 図書館 (館長 ミリンダ・プロヒッタ, アシスタント・マネージャー 上原藤子)	904-0495	沖縄県国頭郡恩納村字茶谷 1 9 1 9 - 1	098-982-3769 (098-966-8817)

	館名	郵便番号	所在地	電話番号 ()内はFAX番号
私立短大	九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 図書館 (館長 赤松貴文, 主任司書 内川梓)	803-8511	北九州市小倉北区下到尾津5の1の1	093-561-3541 (093-592-6184)
	福岡女子短期大学 図書館 (館長 高橋敬一, 司書 平山 華子)	818-0193	太宰府市五条4丁目16-1	092-922-3604 (092-922-6453)
	鹿児島女子短期大学 附属図書館 (館長 山元有一, 課長 岩元久乃)	890-8565	鹿児島市高麗町6-9	099-254-9195 (099-254-5914)
	鹿児島純心女子短期大学 図書館 (館長 佐々木亘, 課長 西 真知子)	890-8525	鹿児島市唐湊4丁目22の1	099-253-2677 (099-254-5247)

九州地区大学図書館協議会役員館一覧

年 次 (回次)	幹事館	監査館	表 彰 委 員 館			編集委員館
昭和 48 年度 (24)	九州大学	福岡女子短大	国 公 私	福岡教育大学 長崎国際経済大学 福岡大学	佐賀大学 長崎県立女子短大 西南学院大学	
昭和 49 年度 (25)	九州大学	福岡女子大学	国 公 私	九州工業大学 長崎国際経済大学 西南学院大学	九州芸術工科大学 長崎県立女子短大 福岡大学	
昭和 50 年度 (26)	九州大学	西南学院大学	国 公 私	佐賀大学 北九州大学 久留米大学	長崎大学 大分県立芸術短大 熊本商科大学	
昭和 51 年度 (27)	九州大学	九州産業大学	国 公 私	九州芸術工科大学 九州歯科大学 久留米大学	大分大学 長崎国際経済大学 西南学院大学	
昭和 52 年度 (28)	九州大学	福岡大学	国 公 私	福岡教育大学 福岡女子大学 西南学院大学	鹿児島大学 熊本女子大学 九州産業大学	
昭和 53 年度 (29)	九州大学	九州芸術工科大学	国 公 私	佐賀大学 長崎県立女子短大 西南学院大学	九州芸術工科大学 長崎国際経済大学 久留米大学	
昭和 54 年度 (30)	九州大学	九州産業大学	国 公 私	九州芸術工科大学 北九州大学 九州産業大学	佐賀大学 九州歯科大学 久留米大学	
昭和 55 年度 (31)	九州大学	福岡女子大学	国 公 私	宮崎大学 福岡社会保育短大 西南学院大学	九州工業大学 大分県立芸術短大 熊本商科大学	
昭和 56 年度 (32)	九州大学	西南学院大学	国 公 私	福岡教育大学 熊本女子大学 九州産業大学	熊本大学 鹿児島県立短大 福岡大学	
昭和 57 年度 (33)	九州大学	福岡大学	国 公 私	長崎大学 北九州大学 八幡大学	鹿児島大学 福岡女子大学 熊本商科大学	
昭和 58 年度 (34)	九州大学	九州芸術工科大学	国 公 私	琉球大学 福岡社会保育短大 鹿児島経済大学	宮崎医科大学 鹿児島県立短大 八幡大学	
昭和 59 年度 (35)	九州大学	福岡女子大学	国 公 私	佐賀医科大学 長崎国際経済大学 中村学園大学	大分医科大学 長崎県立女子短大 西日本工業大学	
昭和 60 年度 (36)	九州大学	中村学園大学	国 公 私	宮崎大学 熊本女子大学 鹿児島経済大	九州工業大学 大分県立芸術短大 西日本工業大学	
昭和 61 年度 (37)	九州大学	福岡女子短大	国 公 私	熊本大学 北九州大学 長崎総合科学大学	大分大学 福岡社会保育短大 第一薬科大学	
昭和 62 年度 (38)	九州大学	九州芸術工科大学	国 公 私	宮崎医科大学 福岡女子大学 九州東海大学	大分医科大学 九州歯科大学 沖縄国際大学	

年 次 (回次)	幹事館	監査館	表 彰 委 員 館			編集委員館
昭和 63 年度 (39)	九州大学	福 岡 女 子 大 学	国 公 私	佐 賀 医 科 大 学 長 崎 国 際 経 済 大 学 福 岡 大 学	琉 球 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 八 幡 大 学	
平成元年度 (40)	九州大学	九 州 産 業 大 学	国 公 私	九 州 芸 術 工 科 大 学 長 崎 県 立 女 子 短 期 大 学 西 南 学 院 大 学	佐 賀 大 学 熊 本 女 子 大 学 中 村 学 園 大 学	
平成 2 年度 (41)	九州大学	中 村 学 園 大 学	国 公 私	福 岡 教 育 大 学 北 九 州 大 学 九 州 産 業 大 学	長 崎 大 学 大 分 県 立 芸 術 文 化 短 期 大 学 熊 本 商 科 大 学	九 州 大 学 大 分 医 科 大 学 福 岡 女 子 大 学 福 岡 大 学 福 岡 女 子 短 期 大 学
平成 3 年度 (42)	九州大学	福 岡 大 学	国 公 私	九 州 工 業 大 学 福 岡 県 社 会 保 育 短 期 大 学 久 留 米 大 学	鹿 児 島 大 学 長 崎 県 立 大 学 西 日 本 工 業 大 学	九 州 大 学 鹿 屋 体 育 大 学 九 州 歯 科 大 学 中 村 学 園 大 学 筑 紫 女 学 園 短 期 大 学
平成 4 年度 (43)	九州大学	福 岡 女 子 短 期 大 学	国 公 私	宮 崎 大 学 福 岡 女 子 大 学 鹿 児 島 経 済 大 学	大 分 大 学 九 州 歯 科 大 学 活 水 女 子 大 学	九 州 大 学 福 岡 教 育 大 学 北 九 州 大 学 九 州 国 際 大 学 東 筑 紫 短 期 大 学
平成 5 年度 (44)	九州大学	福 岡 女 子 大 学	国 公 私	宮 崎 医 科 大 学 熊 本 女 子 大 学 活 水 女 子 大 学	大 分 医 科 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 鹿 児 島 経 済 大 学	九 州 大 学 熊 本 大 学 福 岡 女 子 大 学 西 南 学 院 大 学 筑 紫 女 学 園 短 期 大 学
平成 6 年度 (45)	九州大学	九 州 芸 術 工 科 大 学	国 公 私	熊 本 大 学 大 分 県 立 芸 術 文 化 短 期 大 学 活 水 女 子 大 学	佐 賀 医 科 大 学 宮 崎 公 立 大 学 鹿 児 島 経 済 大 学	九 州 大 学 宮 崎 大 学 福 岡 県 立 大 学 九 州 産 業 大 学 筑 紫 女 学 園 短 期 大 学
平成 7 年度 (46)	九州大学	九 州 産 業 大 学	国 公 私	鹿 屋 体 育 大 学 北 九 州 大 学 第 一 薬 科 大 学	琉 球 大 学 長 崎 県 立 大 学 南 九 州 大 学	九 州 大 学 九 州 工 業 大 学 九 州 歯 科 大 学 久 留 米 大 学 筑 紫 女 学 園 短 期 大 学
平成 8 年度 (47)	九州大学	西 南 学 院 大 学	国 公 私	九 州 芸 術 工 科 大 学 福 岡 女 子 大 学 九 州 東 海 大 学	佐 賀 大 学 九 州 歯 科 大 学 熊 本 学 園 大 学	九 州 大 学 大 分 大 学 北 九 州 大 学 九 州 共 立 大 学 西 南 女 学 院 短 期 大 学
平成 9 年度 (48)	九州大学	福 岡 教 育 大 学	国 公 私	九 州 工 業 大 学 熊 本 県 立 大 学 九 州 女 子 大 学	宮 崎 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 久 留 米 工 業 大 学	九 州 大 学 佐 賀 大 学 九 州 歯 科 大 学 福 岡 大 学 西 南 女 学 院 短 期 大 学

年 次 (回次)	幹事館	副 幹 事 館		監 査 館	表彰委員館	編集委員館
平成 10 年度 (49)	九州大学	国 公 私 短	九州芸術工科大学 福岡女子大学 九州国際大学 中九州短期大学	中村学園大学	福岡教育大学 長崎大学 福岡県立大学 長崎県立女子短期大学 西日本工業大学 筑紫女学園大学	九州大学 佐賀医科大学 福岡女子大学 第一薬科大学 福岡国際大学・ 福岡女子短期大学
平成 11 年度 (50)	九州大学	国 公 私 短	九州工業大学 大分県立芸術文化短期大学 鹿児島経済大学 沖縄キリスト教短期大学	福岡大学	鹿児島大学 大分県立芸術文化短期大学 別府大学 中九州短期大学	九州大学 佐賀大学 長崎大学 福岡県立大学 熊本工業大学 福岡国際大学・ 福岡女子短期大学
平成 12 年度 (51)	九州大学	国 公 私 短	九州工業大学 大分県立芸術文化短期大学 鹿児島国際大学 沖縄キリスト教短期大学	福岡女子大学	大分大学 宮崎県立大学 宮崎国際大学 中九州短期大学	九州大学 沖縄国際大学 宮崎医科大学 北九州大学 西南女学院大学 福岡国際大学・ 福岡女子短期大学
平成 13 年度 (52)	九州大学	国 公 私 短	福岡教育大学 宮崎公立大学 福岡工業大学 九州大谷短期大学	福岡教育大学	宮崎医科大学 北九州市立大学 筑紫女学園大学 沖縄キリスト教短期大学	鹿児島大学 九州歯科大学 西九州大学 活水女子短期大学 九州大学 九州女子大学
平成 14 年度 (53)	九州大学	国 公 私 短	福岡教育大学 宮崎公立大学 福岡工業大学 九州大谷短期大学	福岡工業大学	大分医科大学 熊本県立大学 九州情報大学 九州大谷短期大学	琉球大学 福岡県立大学 鹿児島純心女子大学 活水女子短期大学 九州大学 大分大学
平成 15 年度 (54)	九州大学	国 公 私 短	佐賀大学 北九州市立大学 九州共立大学 筑紫女学園大学・短期大学	筑紫女学園大学・短期大学	鹿屋体育大学 宮崎県立看護大学 九州ルーテル学院大学 筑紫女学園大学・短期大学	九州工業大学 福岡女子大学 九州看護福祉大学 西南女学院大学・短期大学 九州大学 宮崎大学
平成 16 年度 (55)	九州大学	国 公 私 短	佐賀大学 北九州市立大学 九州共立大学 筑紫女学園大学・短期大学	西南学院大学	熊本大学 福岡女子大学 志學館大学 東九州女子短期大学	福岡教育大学 九州歯科大学 南九州大学・南九州短期大学 西南女学院大学・短期大学
平成 17 年度 (56)	九州大学	国 公 私 短	長崎大学 熊本県立大学 九州東海大学 鹿児島純心女子短期大学	九州産業大学	琉球大学 沖縄県立看護大学 西南女学院大学 鹿児島純心女子短期大学	熊本大学 北九州市立大学 西日本工業大学 鹿児島純心女子短期大学
平成 18 年度 (57)	九州大学	国 公 私 短	長崎大学 熊本県立大学 九州東海大学 鹿児島純心女子短期大学	福岡国際大学・ 福岡女子短期大学	佐賀大学 鹿児島県立短期大学 福岡女学院大学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	鹿屋体育大学 福岡県立大学 筑紫女学園大学・短期大学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学
平成 19 年度 (58)	九州大学	国 公 私 短	熊本大学 宮崎県立看護大学 福岡大学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	中村学園大学	九州工業大学 九州歯科大学 久留米工業大学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	福岡教育大学 福岡女子大学 九州女子大学・短期大学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学

年 次 (回次)	幹事館	副 幹 事 館		監 査 館	表彰委員館	編集委員館
平成 20 年度 (59)	九州大学	国 公 私短	熊 本 大 学 宮 崎 県 立 看 護 大 学 福 岡 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	福岡教育大学	宮 崎 大 学 大分県立看護科学大学 別 府 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	長 崎 大 学 九 州 歯 科 大 学 鹿 児 島 国 際 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学
平成 21 年度 (60)	九州大学	国 公 私短	大 分 大 学 福 岡 県 立 大 学 九 州 産 業 大 学 九 州 大 谷 短 期 大 学	福岡女子大学	福 岡 教 育 大 学 宮 崎 公 立 大 学 福岡国際大学・福岡女子短期大学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	鹿 児 島 大 学 北 九 州 市 立 大 学 西 南 女 学 院 大 学 中 九 州 短 期 大 学
平成 22 年度 (61)	九州大学	国 公 私短	大 分 大 学 福 岡 県 立 大 学 九 州 産 業 大 学 九 州 大 谷 短 期 大 学	福 岡 大 学	長 崎 大 学 福 岡 女 子 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	九 州 工 業 大 学 北九州学術研究都市学術情報センター 活 水 女 子 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学
平成 23 年度 (62)	九州大学	国 公 私短	宮 崎 大 学 長 崎 県 立 大 学 熊 本 学 園 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	福岡工業大学	鹿 児 島 大 学 大分県立芸術文化短期大学 福 岡 女 学 院 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	佐 賀 大 学 福 岡 県 立 大 学 九 州 国 際 大 学 九 州 大 谷 短 期 大 学
平成 24 年度 (63)	九州大学	国 公 私短	宮 崎 大 学 長 崎 県 立 大 学 熊 本 学 園 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	筑紫女学園大学・短期大学	大 分 大 学 沖 縄 県 立 看 護 大 学 九 州 東 海 大 学 九 州 大 谷 短 期 大 学	琉 球 大 学 福 岡 女 子 大 学 沖 縄 国 際 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学
平成 25 年度 (64)	九州大学	国 公 私短	鹿 児 島 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 久 留 米 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	西南学院大学	鹿 屋 体 育 大 学 北 九 州 市 立 大 学 九 州 共 立 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学	宮 崎 大 学 九 州 歯 科 大 学 聖マリア学院大学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学
平成 26 年度 (65)	九州大学	国 公 私短	鹿 児 島 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 久 留 米 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	九州産業大学	熊 本 大 学 熊 本 県 立 大 学 九州保健福祉大学 東 九 州 短 期 大 学	大 分 大 学 北 九 州 市 立 大 学 西 九 州 大 学 東 九 州 短 期 大 学
平成 27 年度 (66)	九州大学	国 公 私短	鹿 屋 体 育 大 学 九 州 歯 科 大 学 沖 縄 国 際 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学	中村学園大学	琉 球 大 学 鹿 児 島 県 立 短 期 大 学 九 州 情 報 大 学 福 岡 国 際 大 学 ・ 福 岡 女 子 短 期 大 学	熊 本 大 学 北九州学術研究都市学術情報センター 西日本工業大学 福岡国際大学・ 福岡女子短期大学
平成 28 年度 (67)	九州大学	国 公 私短	鹿 屋 体 育 大 学 九 州 歯 科 大 学 沖 縄 国 際 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学	福岡教育大学	佐 賀 大 学 北九州学術研究都市学術情報センター 長崎総合科学大学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	福 岡 教 育 大 学 福 岡 女 子 大 学 沖 縄 キ リ ス ト 教 学 院 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学
平成 29 年度 (68)	九州大学	国 公 私短	琉 球 大 学 大分県立看護科学大学 九 州 国 際 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	福岡女子大学	九 州 工 業 大 学 長 崎 県 立 大 学 西 日 本 工 業 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	鹿 屋 体 育 大 学 福 岡 県 立 大 学 九 州 情 報 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学
平成 30 年度 (69)	九州大学	国 公 私短	琉 球 大 学 大分県立看護科学大学 九 州 国 際 大 学 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学	福 岡 大 学	宮 崎 大 学 宮 崎 県 立 看 護 大 学 沖 縄 科 学 技 術 大 学 院 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学	長 崎 大 学 九 州 歯 科 大 学 熊 本 保 健 科 学 大 学 鹿 児 島 純 心 女 子 短 期 大 学
平成 31 年度 (令和元年度) (70)	九州大学	国 公 私短	佐 賀 大 学 宮 崎 公 立 大 学 福 岡 工 業 大 学 福 岡 女 子 短 期 大 学	福岡工業大学	福 岡 教 育 大 学 福 岡 県 立 大 学 純 真 学 園 大 学 福 岡 女 子 短 期 大 学	鹿 児 島 大 学 北 九 州 市 立 大 学 西 南 女 学 院 大 学 福岡女子短期大学
令和 2 年度 (71)	九州大学	国 公 私短	佐 賀 大 学 宮 崎 公 立 大 学 福 岡 工 業 大 学 福 岡 女 子 短 期 大 学	筑紫女学園大学	長 崎 大 学 大分県立看護科学大学 九州ルーテル学院大学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	九 州 工 業 大 学 北九州学術研究都市学術情報センター 宮 崎 国 際 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学

年 次 (回次)	幹事館	副 幹 事 館		監 査 館	表彰委員館	編集委員館
令和3年度 (72)	九州大学	国 公 私 短	九 州 工 業 大 学 福 岡 女 子 大 学 福 岡 工 業 大 学 鹿 児 島 女 子 短 期 大 学	西南学院大学	鹿 児 島 大 学 宮 崎 公 立 大 学 九 州 国 際 大 学 東 筑 紫 短 期 大 学	佐 賀 大 学 福 岡 女 子 大 学 久 留 米 工 業 大 学 東 筑 紫 短 期 大 学
令和4年度 (73)	九州大学	国 公 私 短				

九州地区大学図書館協議会総会当番館一覧

回次	年度	県別	大 学
1	25	福岡	九州大学
2	26	熊本	熊本大学
3	27	長崎	長崎大学
4	28	佐賀	佐賀大学
5	29	鹿児島	鹿児島大学
6	30	宮崎	宮崎大学
7	31	大分	大分大学
8	32	福岡	西南学院大学
9	33	福岡	九州大学
10	34	熊本	熊本大学
11	35	福岡	九州工業大学
12	36	長崎	長崎大学
13	37	福岡	福岡大学
14	38	佐賀	佐賀大学
15	39	福岡	福岡教育大学
16	40	宮崎	宮崎大学
17	41	福岡	八幡大学
18	42	鹿児島	鹿児島大学
19	43	福岡	九州大学
20	44	熊本	熊本商科大学
21	45	福岡	久留米大学
22	46	大分	大分大学
23	47	福岡	北九州大学
24	48	長崎	長崎大学
25	49	福岡	九州産業大学
26	50	佐賀	佐賀大学
		〃	佐賀龍谷短期大学
27	51	沖縄	琉球大学
28	52	福岡	九州大学
29	53	大分	大分大学
30	54	宮崎	宮崎大学
31	55	福岡	九州歯科大学
		〃	福岡女子大学
		〃	福岡県社会保険短期大学
32	56	熊本	熊本女子大学
33	57	鹿児島	鹿児島大学
		〃	鹿児島県立短期大学
		〃	鹿児島経済大学

回次	年度	県別	大 学
34	58	福岡	西日本工業大学
35	59	長崎	長崎大学
36	60	宮崎	宮崎医科大学
		大分	大分県立芸術短期大学
		宮崎	南九州大学
		長崎	純心女子短期大学
37	61	福岡	九州芸術工科大学
38	62	佐賀	佐賀医科大学
39	63	沖縄	琉球大学
40	平成元	福岡	北九州大学
41	2	大分	大分医科大学
42	3	鹿児島	鹿屋体育大学
43	4	福岡	西南学院大学
44	5	熊本	九州東海大学
45	6	宮崎	宮崎産業経営大学
46	7	福岡	九州工業大学
47	8	長崎	長崎大学
48	9	鹿児島	鹿児島経済大学
49	10	福岡	福岡女子大学
50	11	佐賀	佐賀大学
51	12	沖縄	沖縄国際大学
52	13	福岡	九州女子大学
53	14	大分	大分大学
54	15	宮崎	宮崎大学
55	16	福岡	福岡教育大学
56	17	熊本	熊本大学
57	18	鹿児島	鹿屋体育大学
58	19	福岡	九州大学
59	20	長崎	長崎大学
60	21	沖縄	琉球大学
61	22	福岡	福岡県立大学
		〃	九州歯科大学
		〃	北九州学術研究都市（学術情報センター）
62	23	佐賀	佐賀大学
63	24	鹿児島	鹿児島大学
64	25	福岡	福岡教育大学
65	26	大分	大分大学学術情報拠点
66	27	宮崎	宮崎大学

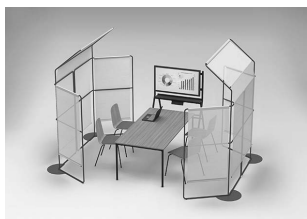
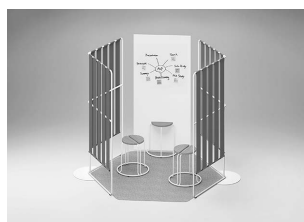
回次	年度	県別	大 学
67	28	福 岡	九 州 大 学
68	29	長 崎	長 崎 大 学
69	30	鹿児島	鹿 屋 体 育 大 学
70	31	福 岡	九 州 工 業 大 学
71	令和2	熊 本	熊 本 大 学
72	3	沖 縄	琉 球 大 学
73	4	福 岡	福 岡 教 育 大 学
74	5		



「線」で境界をつくるフレーム家具

ラーニング・コモンズやラウンジなどオープンな広い空間を“面”で完全に区切るのではなく、“線”で境界をつくるアウトライン。他の家具と組み合わせて配置することで、アクティビティごとに最適な場をつくることができます。

OUTLINE
アウトライン



株式会社イトーキ 福岡支店

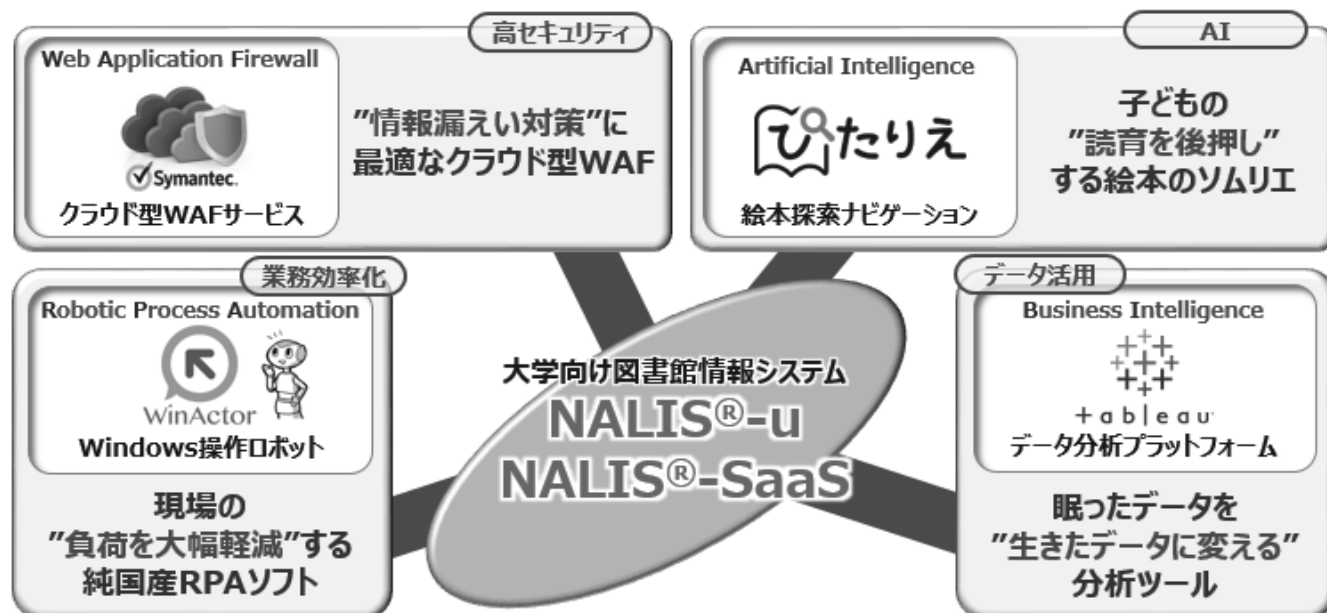
福岡市中央区天神1-10-20 天神ビジネスセンター 〒810-0001 TEL 092-791-7398 URL <https://www.itoki.jp/>

～クラウド型サービス、先進の周辺ソリューションを提供～

図書館情報システム NALIS は、『堅牢なデータセンタ』、『安全なネットワーク』、『高度なセキュリティ』を柱としたクラウド型サービスを提供します。



また、先進の周辺ソリューションにより、図書館に新たな付加価値をご提供します。



NTT Data
Trusted Global Innovator

【お問い合わせ先】 株式会社 NTT データ九州
社会基盤事業部 ソフトウェアビジネス統括部
電話 : 092-475-5145
Email : nalis@nttdata-kyushu.co.jp

コロナ禍の中、世界とつながる 学生向けの高品質な電子ブックを お探しですか？ ScienceDirectをお試ください。

「ScienceDirectによって、文献検索の時間を短縮でき、また専門分野の情報を見つけることができるだけでなく、分野を超えたつながりまで発見できました。」

— ScienceDirect ユーザー
教育機関関係者

大学や大学院での授業や学習に沿ったコンテンツ



250以上のテキストブック

一般的なコースをカバーするために学部生向けに書かれており、アカデミックな活用をサポートすべく教授法と補助教材を備えています。



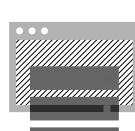
35,000 eBooks (単行本)

モノグラフはある分野の研究を詳細かつ文脈的に提供する一方で、総説論文ではその分野の現状や主な発展を幅広く紹介し、体系立ててまとめています。



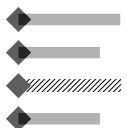
710以上のハイブリッドテキスト/ レファレンス

ハイブリッド版では、学生や研究者向けにもう1つの基礎コンテンツを提供します。一般的な教科書よりもレベルが高く、大学院生やポスドク、若手研究者や学際的な研究者に最適です。



6,600以上のブックシリーズ/ ハンドブックシリーズ

ブックシリーズとハンドブックシリーズは、研究の現状を包括的に紹介します。話題性のあるテーマを取り上げ、手法やプロトコルを参照しやすくまとめて提供しています。



200以上のレファレンスワーク (百科事典)

特定分野の基礎知識の習得のために書かれており、学際的な研究にも役立ちます。レファレンスワークは、学部生や大学院生の基礎的な学習のサポートを始め、大学院生やポスドク、それ以上の方の学際的な探求の手助けとなります。

多様な購入モデル — 買切りと購読モデル、またはアクセス権だけのモデルなど、お客様のニーズに合ったサービスを提供できるよう、複数のオプションをご用意しています。

ScienceDirect の電子ブックはDRMフリー、かつ同時アクセスが可能です。



エルゼビア・ジャパン株式会社

リサーチソリューションズ

〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル4階

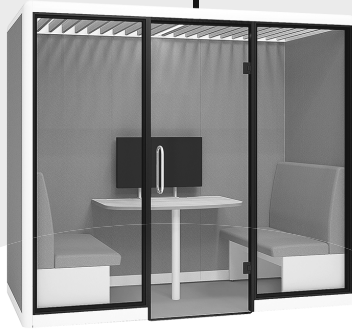
TEL : 03-5561-5035 jp.pr@elsevier.com www.elsevier.com/ja-jp

ScienceDirect is a service mark of Elsevier Inc. Copyright © 2021 Elsevier B.V.

タイトルリスト等の情報は、以下のサイトから
<https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/sciencedirect/sciencedirect-ebook>

「オンライン授業」と「WEB面談」に
最適なワークブースをご提案します。

セミクローズ型



Snow Hut

[スノーハット]

集中環境をもたらす
セミクローズ型ワークブース

レイアウト変更が簡単



co-comori

[ココモリ]

フェルト素材で軽く
レイアウト変更も容易



最高の集中空間



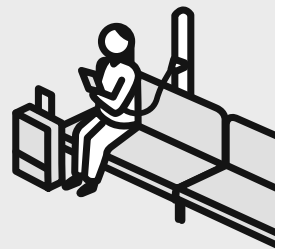
納入実績
業界 **1** 位



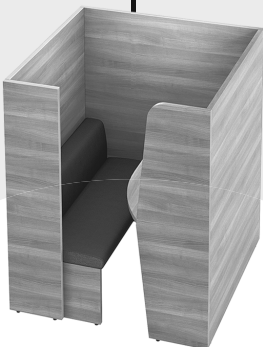
TELECUBE by Okamura

[テレキューブ by オカムラ]

フルクローズ型で集中作業に最適



豊富なカラー



Bresta

[ブレスト]

web会議にも最適な個室型ソファブース

ミニマムサイズ



drape

[ドレープ]

吸音パネルがワーカーを包み込む
ミニマムサイズのブース



働き方が変わり、オンオフが曖昧な今だからこそ、
どこで、どう集中するかが、大切。
オカムラの多様なワークブースは、働く人の集中を守ります。

人を想い、場を創る。

<https://www.okamura.co.jp/> 株式会社オカムラ 西日本支社 TEL:092-482-8822

OKAMURA



<http://www.kingtec.jp>



<http://www.fukuoka.kingtec.jp>



～ オフィスの変革をカタチにする～

快適で働きやすいオフィス環境をサポートします。
リノベーションから補修まで、幅広いサービスをワンストップで提供します。



FUKUOKA オフィスパートナー
OFFICE PARTNER

キングテック株式会社 福岡支店

〒812-0062 福岡県福岡市東区松島1-34-17
TEL 092-622-4400 FAX 092-624-6195
本社：北九州市小倉北区東港2-5-1
支店：東京・名古屋・大阪・広島・山口・熊本・大分・鹿児島・沖縄

最適な環境をご提案いたします

金剛は、お客様と共に
それぞれの施設に応じた空間・環境づくりを行っています。



図書館の開架・閉架書架 / 博物館・美術館の保存設備など



安心と先進で社会文化に貢献する

 **金剛株式会社**
www.kongo-corp.co.jp

熊本本社 / 熊本市西区上熊本 3-8-1 TEL (096)355-1111(代)
九州支店 / 福岡市博多区博多駅前 2-20-15 第7岡部ビル 9F
TEL (092)433-3988

支店・営業所 / 仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・岡山・高松・
福岡・北九州・大分・長崎・佐賀・熊本・八代・天草・
宮崎・鹿児島・沖縄





オンデマンド医学講義と手術手技動画のストリーミングサービス

GIBLIB

30 以上の専門分野、3,500 本以上の動画を収録。^{(*)1}
実技と理論、世界の最新動向を
日本にしながら学ぶことができます

手術手技動画

4K や VR の技術を用いて
撮影された、多岐にわたる分野の
手術手技動画

医学講義動画

手術手技の学術的背景となる
医学教育や学会、カンファレンスの
最新動向を講義として収録

全米トップレベルのアカデミックメディカルセンターをパートナーに持ち、
信頼できる高品質のコンテンツを提供しています。



VR デバイス対応動画 “360VR” 収録

実際に手術室にいるかのような感覚を体験できます！ VR
デバイスをお持ちでなくても、ブラウザ上で視点を操作して
視聴することで、手術室の様子を隅々まで観察できます



マルチデバイス対応

ネットワーク環境さえあれば、いつでもどこからでも
アクセスして動画を閲覧できます



CME オプション ^{(*)2}

アメリカの多くの州で義務付けられている医師生涯教育
プログラム “CME” のポイントを獲得できます



他にも便利な機能やメリットが多数！

- ▶ **字幕表示機能 ^{(*)3}**
字幕は複数言語への翻訳にも対応しています
- ▶ **Notes 機能**
動画の途中でメモを追加し、後から確認できます
- ▶ **パーソナライズド機能**
視聴履歴や専門分野からオススメコンテンツを提案します
- ▶ **講義での利用も O K !**
オンライン・オフライン問わず講義でご利用いただけます

*1 2021 年 5 月時点の情報です *2 CME オプションは有料となります *3 該当機能が利用できない動画もございます

幅広い分野の動画を収録しています！詳しくは Web サイトをご覧ください

<https://www.sunmedia.co.jp/giblib/>



トライアルのお申込み、お問い合わせは



株式会社サンメディア e-Port カンパニー e-mail : e-port@sunmedia.co.jp

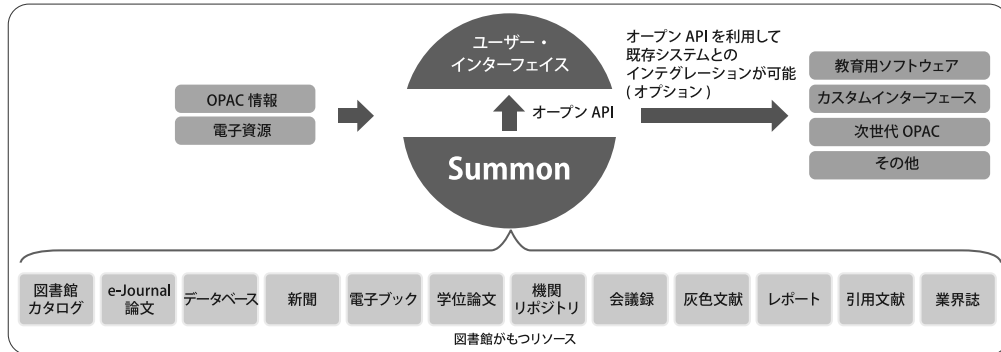
〒164-0012 東京都中野区本町 3-10-3 PORT ビル Tel : 03-3299-1575 Fax : 03-3374-1410



これまで見つけることが困難だった資料でも たった一つの検索窓から瞬時に見つけられます！

Summon は統合検索や次世代 OPAC を越える全く新しい検索サービスです。Google のようなシンプルなインターフェイスから図書館独自の広範囲で信頼性の高い情報へすばやくアクセスすることができます。

図書館の所蔵資料や契約データベース・電子ジャーナル、機関リポジトリ、オープンアクセス誌といった図書館で利用できるすべてのリソースのメタデータをあらかじめハーベスティングさせる手法でこれまでにない検索スピードを実現しました。



POINT 1

すべてのリソースを一度に検索

すべてのリソースをたったひとつの検索窓から見つけることができます。現在のインターネットユーザーのニーズを満たす新しい学術情報の検索スタイルを提供します。

POINT 2

信頼のおけるコンテンツだけを検索

検索対象はすべて図書館のコンテンツです。信頼性が高く、しかも入手可能なコンテンツにのみアクセスすることができます。

POINT 3

瞬時に検索結果を表示

図書館で利用できるすべてのリソースのメタデータをあらかじめハーベスティングさせるので、Google などの検索スピードを実現します。

詳しくは Web サイトをご覧ください ➡ <https://www.sunmedia.co.jp/summon/>



より使いやすくなった 新 RefWorks

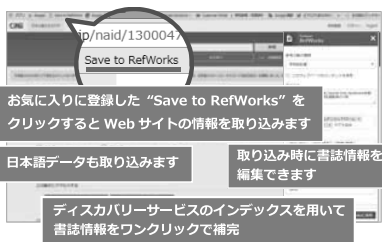


ProQuest
RefWorks

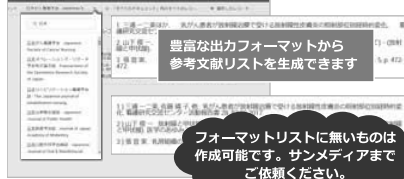
学術情報・研究成果の収集と管理、 共有、情報発信を支援するウェブサービス

RefWorks は電子リソースや Web ページから収集した学術情報を蓄積・管理し、それらを論文執筆に活用し、共有・発信するためのウェブサービスです。研究者、教職員、学生、図書館員などあらゆる利用者層のニーズに対応し、研究情報基盤強化のインフラ、学生の情報リテラシー習得の一環としてご利用いただけます。

Web サイトの情報を取り込む "Save to RefWorks"



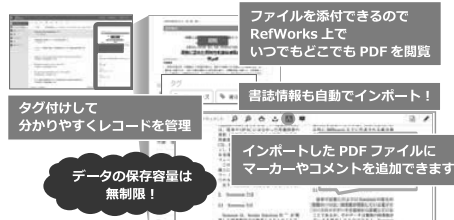
豊富な出力フォーマット



ドラッグ & ドロップで簡単に取り込み



さらに便利になったインターフェイス



大好評！ オンライン講習会を開催します

RefWorks の利用方法を分かりやすく解説する講習会を開催します。サンメディアまでご連絡ください。

こんな便利なツールがあるなんて早く知りたかった。みんなにも伝えたい。

分かりやすい説明だった。今後も使っていきたい。

実際の画面を見て操作しながら教えてもらえるのがよかった

非常に便利で、今までのレポート作成は何だったのかと思うレベル。

※実際に講習会で実施したアンケートより抜粋

詳しくは Web サイトをご覧ください ➡ <https://www.sunmedia.co.jp/refworks/>



図書館サービスのご案内 LIBRARY SOLUTION SERVICE

ソフト・ハードの両面から図書館を支える「ワンストップサービス」をご提供します。



図書館製本

創業以来培ってきた豊富なノウハウと高い技術力で、さまざまな製本に小ロットから大量発注まで柔軟に対応します。

- ☐ 雑誌合冊製本
- ☐ 新聞製本
- ☐ 論文製本
- ☐ 書類製本
- ☐ 簡易製本
- ☐ カルテ製本
- ☐ リーフレット製本
- ☐ 図書修理製本・再製本
- ☐ 和綴じ



資料保存

さまざまな資料の長期保存と活用のため、劣化・保存状況、目的やご要望に合わせて、適切な保存処置や環境整備をご提案します。

- ☐ 洋装本の修理・修復
- ☐ 裏打ち・すきはめ (リーフキャストイング)
- ☐ 軸装・額装の再仕立て
- ☐ 脱酸性化処理
- ☐ エンキャプスレーション
- ☐ 帙・四方帙の作製
- ☐ 中性紙保存箱の作製
- ☐ 環境調査
- ☐ 燻蒸・書籍クリーニング



デジタル・ソリューション

電子化・電子書籍の制作から、Web 公開用のシステム・ホームページの構築まで、資料の有効活用をサポートします。

- ☐ 画像データ化
- ☐ 大判スキャニング
- ☐ フィルムスキャニング
- ☐ 既存データの変換
- ☐ テキストデータ入力
- ☐ 閲覧・公開システム・ホームページの構築
- ☐ 機関リポジトリ構築支援
- ☐ 電子書籍の制作



図書館運営サービス

部分的な業務から図書館全体の管理・運営まで、図書館のパートナーとして業務の効率化、サービスの向上に取り組めます。

- ☐ 図書・雑誌の受入・整理
- ☐ 製本準備・受入
- ☐ 装備
- ☐ 未整理資料の一括整理
- ☐ 閲覧・カウンター業務
- ☐ 蔵書点検
- ☐ 書籍移動・配架シミュレーション・書籍保管
- ☐ 図書館運営、指定管理



システム&サプライ

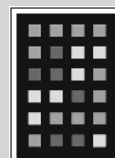
図書館の運用に欠かせないシステムやアイテムを数多く取り揃えています。

- ☐ 図書館システム
- ☐ IC システム・IC タグ
- ☐ 自動貸出装置、無断持出し防止装置
- ☐ 磁気テープ
- ☐ 書架、整理・収納用品
- ☐ 展示用品、保存用品
- ☐ 図書館空間デザイン
- ☐ ラベル・カード作成
- ☐ オンデマンド印刷



カメレオンコード

低コストで一括認識ができるカラー・コード (カメレオンコード) を活用した、効率的な蔵書管理ソリューションをご提案しています。



カメレオンコード

- ☐ N-CLASS 蔵書点検・所在管理システム
- ☐ 各種図書館システム連携

<カメレオンコード>は株式会社シフトの登録商標です。

ナカバヤシ株式会社 図書館ソリューション営業部

福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目7番11号
TEL 092(641)3661 FAX 092(641)3699

HP: <https://www.nakabayashi.co.jp/> MAIL: toshokan@nakabayashi.co.jp



STACK RUNNER®

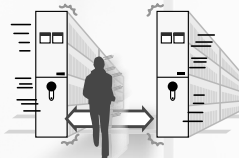
制震 ハンドル式スタックランナー



利用者に対する安全性を一層高めた「制震機能」を搭載。

※通路照明はオプション

利用者の安全を第一に考えた
地震対策「制震機能」付



適度なブレーキ力が働き、
棚の暴走と転倒を防止して通路を確保

電動スタックランナー フォルテ



「開架」エリアでも利用可能な高速移動棚。

操作ボタンを押している間だけ
棚が動く制御方式を採用



▶ 動画公開中

電動スタックランナーフォルテの
スムーズな操作性・安全性を動画
で公開しています。



日本ファイリング

お申込み・
お問い合わせ

<https://www.nipponfiling.co.jp>

☎ 0120-808-977

※電話受付:月～金(土・日・祝日を除く)
9:00～17:00

ISO14001/ISO9001 認証取得企業

本社/〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 支店/大阪・名古屋 営業所/札幌・仙台・広島・福岡

Polity Press

— 社会学・歴史・政治関連中心の入門書 —



Wiley テキストベストセラー

2021 年新規搭載ラインナップのご紹介

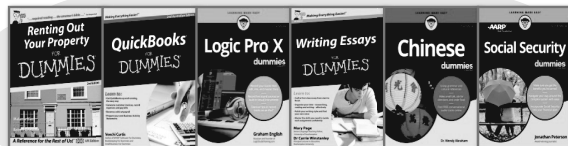


人文社会学関連

理工医学関連



FOR DUMMIES



政治、経済、歴史から数学、化学、物理学、生物学等々、幅広い分野から 1 冊 1 トピックスで分かりやすく、楽しく入門レベルの知識を提供するシリーズです。

Health & Medical Science シリーズ



At a Glance シリーズや、ABC シリーズといった医学生や若手臨床医などのための Wiley の医療・健康関連のタイトルを配信中！医学・歯学・看護学など幅広い分野を英語で学べます。

詳細はお問合せください。

MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂株式会社学術情報ソリューション事業部 Maruzen eBook Library 担当
Tel : 03-6367-6008 Fax:03-6367-6184 e-mail:ebook-i@maruzen.co.jp
営業時間 : 9 : 00 ~ 17 : 30 (土・日・祝日、年末年始を除く)



紀伊國屋書店 学術電子図書館

KinoDen
Kinokuniya Digital Library

株式会社紀伊國屋書店 九州営業部

福岡営業所	TEL 092-437-5353	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-3-11 KDX博多南ビル6F
熊本営業所	TEL 096-322-5666	〒860-0806	熊本市中央区花畑町4-1 太陽生命熊本第2ビル2F
鹿児島営業所	TEL 099-223-4519	〒892-0847	鹿児島市西千石町17-3 太陽生命鹿児島第2ビル8F
沖縄営業所	TEL 098-887-3678	〒903-0804	那覇市首里石嶺町4-99-1 まるしんビル
【本社】デジタル情報営業部	TEL 03-6910-0518	〒153-8504	東京都目黒区下目黒3丁目7番10号

- 紀伊國屋書店が経験とノウハウを活かして2018年に自社開発した電子書籍プラットフォーム
- 専門書・一般教養書を中心として、約5万点の「買切型」コンテンツを提供
- 読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索や、ほぼ全点を試し読みできる等「本当に使われる 電子図書館」を目指しています。
- 2021年11月現在、国内外の大学図書館のほか、企業・官公庁・公共図書館を含めて370以上の機関で導入、公共図書館では、愛知県、徳島県、岐阜県、福岡県、沖縄県、大分県、山口県、静岡県、の県立図書館、市町村では三鷹市が導入しています。



てのひらに、
図書館を。

KinoDen 連携アプリの提供を開始しました。
あなたのスマホが、図書館にかわります。

オプション：全文試し読みプラン (KinoDen DDA)

- ☐ 利用者は未購入コンテンツを5分間、好きな所を試し読み！*
 - ☐ 図書館は利用統計の取得により選書購入の参考に！
 - ☐ 大学図書館で利用者参加型の選書企画として定着
- *一定額の購入保証で期間限定運用。
利用者からのリクエスト機能もあり。

ジュンク堂書店

淳久堂書店

本買いませんか？

メールでお気軽にお問い合わせ下さい。
請求書払いにもご対応致します。

丸善ジュンク堂書店 外商部 福岡営業所

お問い合わせ先 E-mail fk-gai@junkudo.co.jp
福岡市中央区大名 1-15-1 天神西通りスクエア 4F
電話・092-738-3405 F A X・092-717-7321

広げます あなたの未来 政府刊行物

探したい本はここで見つかる。
政府刊行物のホームページ
<http://www.gov-book.or.jp/>

政府刊行物サービス・ステーション

天神：福岡市中央区天神 4-5-10(チサン天神 1F) 市役所：福岡市中央区天神 1-8-1(福岡市役所 B1F)
TEL(092)721-4846 TEL(092)722-4861
県庁：福岡市博多区東公園 7-7(福岡県庁 B1F)
TEL(092)641-7838

政府刊行物普及株式会社・福岡県官報販売所
〒810-0001福岡市中央区天神 4-5-17
TEL(092)761-1151 FAX(092)751-0385

Importer of academic publications & software



福岡海外株式会社



当社は創業以来50年に渡り築き上げました海外版元との協業関係を生かしてお客様の学術研究・教育活動にお役に立てますよう努力してまいります、今後とも引き続きのご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【学術書・ジャーナルバックナンバー・電子ジャーナル・電子書籍・データベースの有乳販売】

〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町10番3号西日本奈良屋ビル

Tel : 092-402-2145 Fax : 092-402-2146

E-mail: fkaigai@lime.ocn.ne.jp

<http://www.fkaigai.com>

デジタル スタンプラリー

スマホで
参加できる



スマホで簡単!

アプリ
不要!

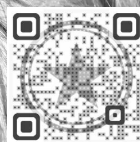
参加型で楽しい!

イベント
集客

非接触で安心!

コロナ
対策

「チラシ」・「ポスター」とセットで
オリジナルスタンプラリーをラクラク作成!



詳しくはコチラ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ミドリ印刷は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

PLS(プラズマローゲン)事業部



株式会社 **ミドリ印刷**

おかげさまで、ミドリ印刷は
創業54周年を迎えました

本社 (グループ本部) | 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南6丁目17番12号
TEL 092-292-0300 FAX 092-483-9089

営業部 (工場部) | 〒812-0857 福岡市博多区西月隈1丁目2番11号
TEL 092-441-6747 FAX 092-473-1275



ISO9001



ISO14001



24000063



P-00066



GREEN PRINTING JPN
F011023



JAPAN COLOR
株式会社色研
〒812-0023 福岡市博多区西月隈1丁目2番11号



「脳疲労」をシャッキリ。

今話題の
脳健康サプリ

プラズマローゲン B00CS
スペシャル



九州地区大学図書館協議会誌 第64号

令和4年2月発行

発行 福岡市西区元岡744 九州大学附属図書館内
九州地区大学図書館協議会

T E L (092) 802 - 2470

F A X (092) 802 - 2474

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/qkyogikai/>

